

# 教 育 総 務 課

## 総務係関係

### 1 教育委員会の構成

職 名	氏 名	任 期	備 考
教育長	北村 陽	平成31年 4月 1日 ～ 令和 4年 3月31日	
教育長 職務代理者員	鍋島 健二	平成29年12月23日 ～ 令和 3年12月22日	教育長職務代理者就任 令和 2年 12月 23日
委 員	中村 孝史	平成30年12月25日 ～ 令和 4年12月24日	
委 員	永井 正高	令和元年12月23日 ～ 令和 5年12月22日	
委 員	駒田 聡子	令和 2年11月 1日 ～ 令和 6年10月31日	
委 員	中西 康裕	令和 2年12月23日 ～ 令和 6年12月22日	

### 2 教育委員会の会議

#### ( 1 ) 委員会開催状況

開 会 日 数	委員出席日数	議案及び 協議件数	処 理 状 況	
			可 決	否 決
委 員 会	11日	11日	65件	0件
協 議 会	11日	11日	-	-

#### ( 2 ) 委員会審議事項

臨 時 ( 令和 2年 4月21日 臨時代理 )

○学校運営協議会委員の任命について

臨 時 ( 令和 2年 5月13日 臨時代理 )

○令和 2年度教育関係補正予算 ( 第 2号 ) について

○伊勢市奨学金支給条例の一部改正について

臨 時 ( 令和 2年 5月14日 臨時代理 )

○伊勢市奨学金支給条例施行規則の一部改正について

第 1 回 ( 令和 2年 5月19日 )

○伊勢市教育集会所条例の一部改正について

○伊勢市教育委員会事務局等処務規則の一部改正について

○伊勢市奨学生選考委員会委員の委嘱又は任命について

○伊勢市社会教育委員兼伊勢市立公民館運営審議会委員の委嘱について

第 2 回 ( 令和 2年 6月 4日 )

○令和 2年度教育関係補正予算 ( 第 4号 ) について

○令和2年度「教育に関する事務の管理及び執行状況の点検・評価」報告書について

○図書館協議会委員の任命について

○伊勢市スポーツ推進審議会委員の任命について

臨時（令和2年6月29日 臨時代理）

○令和2年度教育関係補正予算（第5号）について

第3回（令和2年7月21日）

○令和3年度使用中学校用教科用図書の採択について

○奨学生の決定について

○伊勢市立の小学校及び中学校の就学すべき学校の指定に関する規則の一部改正について

○伊勢市教育集会所条例施行規則の一部改正について

○伊勢市小中学校教育用タブレット端末導入事業者選定委員会規則の制定について

○図書館協議会委員の任命について

臨時（令和2年8月11日 臨時代理）

○令和2年度教育関係補正予算（第6号）について

第4回（令和2年8月24日）

○令和2年度教育関係補正予算（第7号）について

○奨学生の決定について

○伊勢市指定文化財の指定について

臨時（令和2年9月11日 臨時代理）

○小中学校教育用タブレット端末の取得について

第5回（令和2年9月25日）

○奨学生の決定について

○伊勢市社会教育委員の辞任の承認及び補欠委員の委嘱について

臨時（令和2年10月12日 臨時代理）

○令和2年度教育関係補正予算（第8号）について

第6回（令和2年10月23日）

○奨学生の決定について

第7回（令和2年11月20日）

○令和2年度教育関係補正予算（第9号）について

○伊勢市立公民館の指定管理者の指定について

○伊勢市学習等供用施設の指定管理者の指定について

○タブレット端末充電保管庫の取得について

○奨学生の決定について

○就学等に関する規則の一部改正について

臨時（令和2年11月27日 回付）

○令和3年度伊勢市立小中学校教職員人事異動方針について

第8回（令和2年12月18日）

○奨学生の決定について

第9回（令和3年1月25日）

○令和3年度学校業務員、給食調理士及び幼稚園教諭の人事異動方針について

○伊勢市教育委員会の職務権限の特例に対する意見聴取について

○奨学生の決定について

第10回（令和3年2月12日）

○令和3年度教育関係予算について

○令和2年度教育関係補正予算（第13号）について

○伊勢市教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例の制定について

○伊勢市附属機関条例の一部改正について

○奨学生の決定について

○伊勢市独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済給付に係る共済掛金に関する規則の制定について

○伊勢市青少年相談センター条例施行規則の一部改正について

○伊勢市体育施設条例施行規則の一部改正について

○伊勢市立小中学校共同実施組織規程の一部改正について

○伊勢市指定文化財の指定解除について

○伊勢市奨学金支給条例の一部改正について

臨時（令和3年2月25日 臨時代理）

○伊勢市教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例制定にかかる意見聴取について

臨時（令和3年3月3日 回付）

○教職員の人事異動の内申について

○教職員の人事異動の内申について

臨時（令和3年3月11日 臨時代理）

○令和2年度教育関係補正予算（第14号）について

第11回（令和3年3月19日）

○奨学生の決定について

○令和3年度伊勢市幼稚園・小中学校教育方針について

○伊勢市教育委員会公告式規則の一部改正について

○伊勢市小中学校教育用タブレット端末導入事業者選定委員会規則の廃止について

臨時（令和3年3月22日 回付）

○職員の人事異動について

○職員の任免に関する教育委員会の意見の聴取について

○伊勢市教育振興基本計画策定委員会規則の制定について

○伊勢市教育委員会事務局等処務規則及び伊勢市教育委員会事務委任規則の一部改正等について

○伊勢市教育委員会会計年度任用職員の任用、給与、勤務時間等に関する規則の一部改正について

○伊勢市教育委員会事務決裁規程及び伊勢市教育委員会文書管理規程の一部改正について

○伊勢市立幼稚園規則の一部改正について

### 3 通学安全対策事業

道路・交通事情等により通学に危険等が生じる遠距離通学等児童生徒に対してスクールバス等  
を運行することで、安全な通学環境を整備した。

#### (1) 伊勢宮川中学校

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
津村町地内 か	伊勢市立伊勢宮川 中学校スクールバ ス運行業務委託 (令和2年度～令和 4年度)	スクールバス運 行業務	円 31,189,620 【契約単価】 片道1運行あたり 津村ルート 11,400 辻久留台ルート 7,400 円座・上野ルート 14,100	2. 4. 1	5. 3.31
〃	伊勢市立伊勢宮川 中学校スクールタ クシー運行業務委 託	スクールタクシ ー運行業務	902,850	2. 4. 1	3. 3.31
上野町地内 か	(注) 沼木地区自主運行 バス運行業務委託	自主運行バス運 行業務	617,463	2. 4. 1	3. 3.31
計	3件	-	32,709,933	-	-

(注) 交通政策課に執行委任

合計は、各行の最上段を合算

#### (2) 二見浦小学校

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
二見町 地内	伊勢市立二見 浦小学校スク ールバス運行 業務委託(令和 2年度～令和4 年度)	スクールバス運 行業務	円 8,255,060 【契約単価】 片道1運行あたり 今一色ルート 9,400 江ルート 1,200	2. 4. 1	5. 3.31

二見町 今一色 地内	令和2年度旧今 一色小学校解 錠等委託業務	旧今一色小学校の解 錠・施錠	円 238,715 【契約単価】 業務実施時間1時 間あたり 1,020	2. 4. 1	3. 3.31
計	2件	-	8,493,775	-	-

合計は、各行の最上段を合算

## 管理係関係

### 1 小学校管理事業

小学校施設の維持管理に必要な自動火災報知機、エレベーター、遊具等の保守点検業務、受水槽及び高置水槽等の清掃業務、樹木の剪定業務のほか、施設の安全面、衛生面の機能充実及び施設機能の維持等の整備のため、次の事業を実施した。

#### 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
上野町 地内	上野小学校トイレ 改修工事	トイレ改修 一式	円 1,298,000	2. 6.29	2. 8.27
久世戸町 地内	修道小学校照明設 備改修工事	照明改修 一式	1,043,900	2. 6.29	2. 8.27
上地町 地内	(注1) 城田小学校トイレ 改修工事	トイレ改修 一式	6,617,600	2. 7. 3	2. 8.31
楠部町 地内	(注1) 四郷小学校トイレ 改修工事	トイレ改修 一式	5,038,000	2. 7. 3	2. 8.31
一志町 地内	(注1) 厚生小学校トイレ 改修工事	トイレ改修 一式	7,777,000	2. 7. 3	2. 9.15
二俣1丁目 地内	(注2) 中島小学校トイレ 改修工事	トイレ改修 一式	3,586,000	2. 7.10	2. 9. 7
小俣町元町 地内	(注2) 小俣小学校低学年 トイレ改修工事	トイレ改修 一式	4,172,300	2. 7.10	2. 9.18

二見町 地	二見浦小学校エア ハンフィルターユ ニット取替工事	エアハンフィルタ ーユニット交換取 替 21個	円 1,265,000	2. 7.22	2. 9. 4
久世戸町 地	修道小学校排水管 改修工事	汚水ポンプ設置 1基	1,100,000	2. 7.27	2. 9. 4
御園町長屋 地	(注1) 御園小学校トイレ 改修工事	トイレ改修 一式	8,870,400	2. 7.27	2.10. 9
岡本1丁目 地	明倫小学校駐車場 整備工事	砕石敷き均し 520.0㎡	1,078,000	2. 7.30	2. 8.28
東大淀町 地	(注3) 東大淀小学校駐車 場整備工事	撤去移設 一式 舗装 127㎡ 集水桝 2基	3,187,800	2. 7.31	2. 9.30
中島1丁目 地	中島小学校給食室 棚修繕工事	建築改修 一式	1,012,000	2. 8. 3	2. 9. 1
黒瀬町 地	(注4) 浜郷小学校校舎下 水道接続工事	排水設備工 15.1m	2,588,300	2.10. 2	2.12. 7
佐八町 地	佐八小学校ブラン コ改修工事	ブランコ改修 一式	1,078,000	2.10.30	2.12.16
小俣町元町 地	小俣小学校特別支 援教室パーテーシ ョン設置工事	パーテーション 設置 1か所	1,144,000	2.11.16	2.12.28
小俣町明野 地	(注2) 明野小学校特別支 援教室ほか改修工 事	内装改修 一式	3,767,500	2.12.25	3. 2.22
小俣町明野 地	(注2) 明野小学校防水改 修工事	防水改修 一式	6,039,000	2.12.25	3. 3. 9
宇治浦田 2丁目地内	進修小学校ブラン コ・安全柵改修工 事	ブランコ・安全柵 改修 一式	1,232,000	3. 1.13	3. 2.19

宇治浦田 2丁目地内	進修小学校砂場設置工事	砂場設置 一式	円 1,078,000	3. 2.10	3. 3.22
御菌町長屋 地内	御菌小学校揚水ポンプ取替工事	揚水ポンプ取替 一式	1,265,000	3. 2.10	3. 3.26
小俣町元町 地内	小俣小学校職員室空調機取替工事	空調機器取替 一式	1,265,000	3. 2.15	3. 3.16
旭地 町内	宮山小学校屋内運動場軒樋改修工事	軒樋改修 一式	1,254,000	3. 2.15	3. 3.18
計	23件	-	66,756,800	-	-

(注1) 営繕課施行、令和元年度から繰越

(注2) 営繕課施行

(注3) 農林水産課施行

(注4) 下水道建設課施行

・上記掲載のほか100万円未満の修繕及び工事を273件実施した。

## 2 中学校管理事業

中学校施設の維持管理に必要な自動火災報知機、エレベーター、体育用具等の保守点検業務、受水槽及び高置水槽等の清掃業務、樹木の剪定業務のほか、施設の安全面、衛生面の機能充実及び施設機能の維持等の整備のため、次の事業を実施した。

### 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
磯地 町内	御菌中学校グラウンドスプリンクラー修繕工事	グラウンドスプリンクラー修繕 一式	円 1,287,000	2. 4.20	2. 5.19
神田久志 本町地内	(注1) 倉田山中学校トイレ改修工事	トイレ改修 一式	10,934,000	2. 7. 3	2. 8.31
栗野町 地内	(注1) 城田中学校トイレ改修工事	トイレ改修 一式	1,951,400	2. 7. 3	2. 8.31
竹ヶ鼻 町内	(注1) 港中学校トイレ改修工事	トイレ改修 一式	4,824,600	2. 7.10	2. 9. 7

小俣町相合地	(注2) 小俣中学校グラウンド改修工事	スクリーニング 舗装 7,300.0m <sup>2</sup> 側溝工 120.0m	円 6,790,300	2.12.11	3.3.15
竹ヶ鼻町内	(注2) 港中学校グラウンド改修工事	テニスコート舗装 1,670.0m <sup>2</sup> フェンス工 157.0m 付帯工 一式	13,574,000	2.12.25	3.3.15
計	6件	-	39,361,300	-	-

(注1) 営繕課施行、令和元年度から繰越

(注2) 下水道建設課施行

・上記掲載のほか100万円未満の修繕及び工事を137件実施した。

### 3 幼稚園管理事業

幼稚園施設の維持管理に必要な自動火災報知機、遊具等の保守点検業務のほか、施設の安全面、衛生面の機能充実及び施設機能の維持等のための修繕を25件実施した。

### 4 小俣幼稚園空調設備改修事業

小俣幼稚園の既設空調設備は設置から40年以上が経過しており、老朽化が著しいため改修を実施した。

工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
小俣町本町内	(注) 小俣幼稚園空調改修工事	空調設備改修 一式	円 33,730,000 【契約額】 56,210,000 [令和元年度] 22,480,000 [令和2年度] 33,730,000	2.2.14	2.8.28

(注) 営繕課施行、債務負担行為

## 新型コロナウイルス感染症関係

### 1 感染防止対策事業

小学校及び中学校については、公立学校での新型コロナウイルス感染症防止にかかる物品の購入と大規模校への定期消毒、感染者が発生した学校への緊急消毒を実施した。また、感染症対策として定期的な換気を行うために、普通教室を中心として網戸を設置した。さらに、感染の拡大防止のため各学校の保健室へ自動水栓を設置した。

幼稚園については、公立幼稚園での新型コロナウイルス感染症防止にかかる消耗品の購入や、備品の整備をした。また、公立幼稚園で感染症対策として定期的な換気を行うために、網戸の設置がない窓に網戸を設置し、私立幼稚園へは設置に係る費用を補助した。



工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
二見町荘内地	二見浦小学校普通教室ほか網戸設置工事	網戸取付 56か所	円 1,295,800	2. 9.25	2.10.23
小俣町明野地	明野小学校普通教室ほか網戸設置工事	網戸取付 63か所	1,056,000	2.11. 6	2.12. 2
宇治浦田2丁目地内ほか	進修小学校ほか保健室自動水栓取替工事	保健室自動水栓取替 一式	1,331,000	2.11.30	3. 1.28
計	3件	-	3,682,800	-	-

・上記掲載のほか100万円未満の網戸の設置工事を27校及び3園で実施した。

# 学 校 統 合 推 進 室

## 1 小中学校適正規模化・適正配置推進事業

### (1) 事業の目的

学校の小規模化による課題を解消し、本市の子どもたちが確かな学力を身に付け、豊かな人間性と健やかな体の育成といった「生きる力」を育むことができる、より望ましい教育環境の構築と、教育の質の充実を図ることを目的とする。

### (2) 事業の説明について

第1期統合対象校の地域住民に、事業の進捗状況について説明を行った。

年月日	対 象 者	参加人数
3. 2. 18	豊西まちづくりの会	13

### (3) 伊勢市立小中学校の管理運営に係る庁内調整会議の開催

事業推進に伴う課題や問題点、保護者及び地域住民からの要望・意見等について、関係各課による庁内調整会議を開催し、協議・調整を図った。

## 2 伊勢市立小中学校統合準備会の開催

伊勢市立の小中学校の統合を円滑に推進するとともに、新しく設置される学校の開校に向けての準備を行うため、会議を開催した。

### ア 神社小学校・大湊小学校統合準備会

開催年月日	内 容	
2. 6. 15	第22回統合準備会	・ 校歌・校章について ・ 通学路について

## 3 統合校開校準備経費

みなと小学校の令和3年4月開校に向け、完成式や閉校式の開催、開校式の準備等を行った。

### (1) 完成式の開催

統合校の完成に伴い、下記のとおり完成式、午後からは一般見学会を行った。

式 名	日 時	場 所
みなと小学校完成式	3月13日(土)10時00分～	体育館

### (2) 閉校式の開催

統合校の開校に伴い、下記のとおり閉校式を行った。

式 名	日 時	場 所
大湊小学校閉校式	3月20日(土) 9時30分～	体育館
神社小学校閉校式	3月21日(日)10時00分～	体育館

### (3) 閉校記念行事負担金

各校毎の閉校記念行事を充実させるため、閉校記念誌の作成等に係る経費を負担した。

4 二見地区小中学校整備事業

(1) 整備計画について、以下のとおり説明を行った。

年月日	対象者	参加人数
2. 6.25	二見浦小及び二見中学校評議員等	7
2.10. 1	二見浦小学校PTA本部役員及び字理事長	13
2.10. 6	二見町区長会	10
2.10. 9	二見中学校PTA本部役員	14
2.10.14	二見まちづくりの会	23
2.10.23	二見地区民生委員児童委員等	23
2.11.22	高城まちづくりの会	13

(2) 二見浦小学校及び二見中学校の移転整備のため、次の事業を実施した。

ア 委託関係

施行場所	委託名	委託概要	金額	着手	完了
二見町 光の街 地内	(注1)、(注3) 二見浦小学校・二見中学校整備に伴う造成等設計業務委託	設計業務 一式	円 29,942,800 【契約額】 42,402,800 [令和元年度] 12,460,000 [令和2年度] 29,942,800	2. 1.31	3. 3.12
〃	(注2)、(注3) 二見浦小学校・二見中学校建設工事設計業務委託	設計業務 一式	78,218,100 【契約額】 111,728,100 [令和元年度] 33,510,000 [令和2年度] 78,218,100	2. 2. 7	3. 3.22
計	2件	-	108,160,900	-	-

(注1) 基盤整備課施行

(注2) 営繕課施行

(注3) 令和元年度から一部繰越

合計は、各行の最上段を合算

イ 工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
二見町 光の街 地内	(注) 二見浦小学校・二 見中学校整備に 伴う造成(その1) 工事	盛土工 7,271m <sup>3</sup> 法面工 2,758m <sup>2</sup> 側溝工 389m 集水桝工 7基 柵工 393m	円 23,100,000 【契約額】 72,323,900 [令和2年度] 23,100,000 [令和3年度] 49,223,900	2.11.27	3.10.1
"	(注) 二見浦小学校・二 見中学校整備に 伴う造成(その2) 工事	盛土工 2,534m <sup>3</sup> 側溝工 245m 管渠工 104m 集水桝工 5基 擁壁工 164m 柵工 235m	39,360,000 【契約額】 98,765,700 [令和2年度] 39,360,000 [令和3年度] 59,405,700	3.3.26	3.12.20
計	2件	-	62,460,000	-	-

(注) 基盤整備課施行、令和3年度へ一部繰越

合計は、各行の最上段を合算

ウ 用地取得関係

場 所	用 途	地権者数	筆 数	面 積	金 額
二見町光の街地内	学校用地	名 1	筆 7	m <sup>2</sup> 70,778.40	円 478,286,464

5 神社小学校・大湊小学校統合校整備事業

(1) 神社小学校及び大湊小学校の統合校整備のため、次の事業を実施した。

ア 委託関係

施行場所	委 託 名	委 託 概 要	金 額	着 手	完 了
大湊町 地内	(注) 神社・大湊統合小 学校(みなと小学 校)建設工事監理 業務委託(重点)	監理業務(重点) 一式	円 25,681,500 【契約額】 36,531,000 [令和元年度] 10,849,500 [令和2年度] 25,681,500	元. 7. 5	3. 2. 5
"	(注) 神社・大湊統合小 学校(みなと小学 校)建設工事監理 業務委託(一般)	監理業務(一般) 一式	9,900,000 【契約額】 9,900,000 [令和元年度] 0 [令和2年度] 9,900,000	元. 7. 5	3. 2. 5
計	2件	-	35,581,500	-	-

(注) 営繕課施行、令和元年度・2年度継続費

合計は、各行の最上段を合算

イ 工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
大 湊 町 内	(注1)、(注4) 神社・大湊統合 小学校(みなと 小学校)建設工 事(建築工事)	校舎・屋内運動場 鉄筋コンクリート造 3階建 延べ面積 5,926.50m <sup>2</sup> 建築工事 一式	円 1,663,520,000 【契約額】 2,068,000,000 [令和元年度] 404,480,000 [令和2年度] 1,663,520,000	元. 7. 3	3. 1.22
"	(注1)、(注4) 神社・大湊統合 小学校(みなと 小学校)建設工 事(電気設備工 事)	電気設備工事 一式	272,900,000 【契約額】 313,500,000 [令和元年度] 40,600,000 [令和2年度] 272,900,000	元. 7. 3	3. 1.22
"	(注1)、(注4) 神社・大湊統合 小学校(みなと 小学校)建設工 事(機械設備工 事)	機械設備工事 一式	336,132,900 【契約額】 385,812,900 [令和元年度] 49,680,000 [令和2年度] 336,132,900	元. 7. 3	3. 1.22
"	(注2) 神社・大湊統合 小学校(みなと 小学校)グラウ ンド等舗装工事	アスファルト舗装工 3,369m <sup>2</sup> コンクリート系園路工 1,633m <sup>2</sup> 樹脂系園路工 341m <sup>2</sup> グラウト・コート舗装工 10,919m <sup>2</sup> 照明設備工 5基 競技施設工 一式 遊具組立設置工 一式	110,507,100	2. 6.12	3. 3.22
"	(注2) 神社・大湊統合 小学校(みなと 小学校)グラウ ンド等整備工事	園路縁石工 422m 擁壁工 119m 側溝工 677m 集水桝工 6か所 花壇工 8か所 門扉工 5か所 柵工 737m	149,030,200	2. 6.19	3. 3.22
"	(注2) 神社・大湊統合 小学校(みなと 小学校)植栽整 備工事	高木植栽工 4本 中低木植栽工 1,056本 地被類植栽工 4,071株	4,835,600	2. 6.19	3. 3.12

大 湊 町 内	(注1) 神社・大湊統合 小学校(みなと 小学校)屋外倉 庫建設工事	鉄筋コンクリート造 平屋建 延べ面積 77.87m <sup>2</sup>	円 21,010,000	2. 7. 3	2.11.27
馬 瀬 町 地内ほか	(注3) 馬瀬29-24号線 ほか道路改良工 事	施工延長 113m 側溝工 229m 集水柵工 4基	9,420,400 【契約額】 21,912,000 [ 基盤整備課 ] 12,491,600 [ 学校統合推 進室 ] 9,420,400	2.10. 2	3. 2.26
"	(注3) 馬瀬29-24号線 ほか道路舗装工 事	施工延長 529m アスファルト舗装工 1,574m <sup>2</sup> 区画線工 1,315m 縁石工 117m	6,716,600 【契約額】 15,557,300 [ 基盤整備課 ] 8,840,700 [ 学校統合推 進室 ] 6,716,600	2.10. 2	3. 3.12
計	9件	-	2,574,072,800	-	-

(注1) 営繕課施行

(注2) 基盤整備課施行

(注3) 基盤整備課へ執行委任

(注4) 令和元年度・2年度継続費

合計は、各行の最上段を合算

(2) みなと小学校木育家具プロジェクト

統合に向けての一体感の醸成や木育の推進などを目的として、新たな学校において児童が親しみを持って使用できる家具を、伊勢工業高校の生徒が設計し、地元の若手家具職人で結成された「伊勢の家具職人」が県産材を使用し製作した。

項 目	金 額	財 源
海の棚(本棚2台) トリックアートの椅子(3脚)	円 1,340,680	みえ森と緑の県民税市町交付金

# 学 校 教 育 課

## 学校教育関係

### 1 児童生徒数及び学級数（令和2年5月1日現在）

児童生徒数においては、小学校で6,020人(前年比 - 240人)、中学校で3,160人(前年比 + 38人)、学級数においては、小学校で287学級(前年比 - 9学級)、中学校で120学級(前年比 + 3学級)であった。

小学校児童数の最多は小俣小の714人で、最少は豊浜東小の65人であり、学級数の最多は小俣小及び明野小の28学級、最少は進修小他計8校の7学級であった。また、12学級以上18学級以下の学校は9校、19学級以上は3校、11学級以下は11校であった。

中学校生徒数の最多は小俣中の631人で、最少は城田中の169人であり、学級数の最多は小俣中の21学級で最少は城田中の8学級であった。また、12学級以上18学級以下の学校は3校、19学級以上は1校、11学級以下は6校であった。

#### (1) 小学校

令和2年5月1日現在

区分 学校名	児 童 数	学 級 数			区分 学校名	児 童 数	学 級 数		
		通 常	特別支援	計			通 常	特別支援	計
	人	学級	学級	学級		人	学級	学級	学級
進 修	152	6	1	7	四 郷	123	6	2	8
修 道	356	12	2	14	豊浜東	65	6	1	7
有 緝	487	17	3	20	豊浜西	140	6	1	7
早 修	113	6	1	7	北 浜	109	6	1	7
中 島	233	10	1	11	東大淀	78	6	2	8
明 倫	333	11	2	13	城 田	311	12	2	14
厚 生	315	12	3	15	上 野	75	6	1	7
神社小	231	10	2	12	小 俣	714	24	4	28
大湊小	75	6	1	7	明 野	667	24	4	28
佐 八	75	6	1	7	御 園	399	14	3	17
宮 山	261	12	1	13	二見浦	392	12	3	15
浜 郷	316	13	2	15	計	6,020	243	44	287

#### (2) 中学校

令和2年5月1日現在

区分 学校名	生 徒 数	学 級 数		
		通 常	特別支援	計
	人	学級	学級	学級
倉田山	426	13	1	14
厚 生	420	13	1	14
港	265	9	2	11
城 田	169	6	2	8
五十鈴	309	10	2	12

二見	人	学級	学級	学級
251		9	2	11
小俣	631	19	2	21
御園	214	8	1	9
伊勢宮川	237	9	0	9
桜浜	238	9	2	11
計	3,160	105	15	120

(3) 幼稚園

令和2年5月1日現在

区分 幼稚園名	3歳児	4歳児	5歳児	計
神社	人	人	人	人
-	-	-	4	4
小俣	41	36	51	128
明野	12	19	16	47
計	53	55	71	179

沼木幼稚園は平成16年度から休園 早修幼稚園は平成18年度から休園

豊浜西幼稚園、豊浜東幼稚園は平成20年度から休園 北浜幼稚園は平成25年度から休園

四郷幼稚園は平成23年度からあさま保育所と一体化し、しごうこども園となった。

城田幼稚園は平成29年度から休園

2 学校の指定

「伊勢市立の小学校及び中学校の就学すべき学校の指定に関する規則」に基づき、入学する小学校、中学校を指定した。

(1) 就学指定校変更許可基準

地理的条件・留守家庭・住居建築中・転居予定・途中転居・健康上の理由・教育上の配慮・特殊事情

(2) 児童・生徒の異動(令和3年3月31日現在)

区分	令和2年4月 入学	令和3年3月 卒業	途中転入等	途中転出等
小学校	人 912	人 999	人 69	人 65
中学校	1,090	1,018	14	11

3 教職員数(令和2年5月1日現在)

教員(基準+加配)は小学校333人、中学校は195人

小学校に合計23人で216時間分、中学校に合計17人で164時間分の非常勤講師が県から配置され、少人数指導などに活用した。

市雇用で特別支援学級や通常学級の学習支援員及び医療的ケアを行う看護師として小学校に57人、中学校に学習支援員12人を配置し、個に応じたきめ細かな教育体制づくりを推進した。

スクールカウンセラーは、県から全小中学校に配置されるとともに、市雇用で小俣中、厚生中に1人を配置し、児童生徒・教職員及び保護者のカウンセリングを行った。



## (1) 小学校教職員数

令和2年5月1日現在

区分 学校名	県費負担教職員						市費負担職員			計
	校長	教頭	教諭	養護 教諭	栄教 学栄	事務 職員	業務員	給食 調理	学習支 援員等	
進修	人 1	人 1	人 10	人 1	人 -	人 1	人 1	人 2	人 2	人 19
修道	1	1	16	1	-	1	1	5	4	30
有緝	1	1	24	1	1	1	1	6	4	40
早修	1	1	8	1	-	1	1	2	1	16
中島	1	1	12	1	1	1	1	3	1	22
明倫	1	1	19	1	1	1	1	4	3	32
厚生	1	1	18	1	1	1	1	6	4	34
神社	1	1	13	1	-	1	1	4	4	26
大湊	1	1	8	1	-	1	1	2	1	16
佐八	1	1	8	1	-	1	1	2	1	16
宮山	1	1	14	1	-	1	1	4	2	25
浜郷	1	1	18	1	-	1	1	4	2	29
四郷	1	1	10	1	-	1	1	2	1	18
豊浜東	1	1	8	1	-	1	1	2	1	16
豊浜西	1	1	8	1	-	1	1	2	1	16
北浜	1	1	8	1	-	1	1	2	1	16
東大淀	1	1	9	1	-	1	1	3	1	18
城田	1	1	15	1	1	1	1	5	2	28
上野	1	1	9	1	-	1	1	2	1	17
小俣	1	1	31	1	1	1	1	10	7	54
明野	1	1	31	1	1	1	1	8	7	52
御蘭	1	1	19	1	1	1	1	5	3	33
二見浦	1	1	17	1	1	1	1	5	3	31
計	23	23	333	23	9	23	23	90	57	604

## (2) 中学校教職員数

令和2年5月1日現在

区分 学校名	県費負担教職員						市費負担職員			計
	校長	教頭	教諭	養護 教諭	栄教 学栄	事務 職員	業務員	給食 調理	学習支 援員	
倉田山	人 1	人 1	人 26	人 1	人 -	人 1	人 1	人 -	人 -	人 31
厚生	1	1	21	1	1	1	1	-	2	29
港	1	1	18	1	1	1	1	-	2	26
城田	1	1	13	1	-	1	1	-	1	19
五十鈴	1	1	19	1	-	1	1	-	1	25
二見	1	1	18	1	-	1	1	-	2	25
小俣	1	1	34	1	-	2	1	-	2	42
御蘭	1	1	14	1	-	1	1	-	1	20
伊勢宮川	1	1	15	1	-	1	1	-	-	20
桜浜	1	1	17	1	-	1	1	-	1	23
計	10	10	195	10	2	11	10	0	12	260

## (3) 幼稚園教職員数

令和2年5月1日現在

幼稚園	区分	園長	教諭	業務員	幼稚園補助員	計
神社		1人	1人	-人	1人	3人
小俣		1	9	1	6	17
明野		1	4	1	4	10
計		3	14	2	11	30

## 4 学校行事の概要(令和2年度)

儀式的行事、学芸的行事、健康安全・体育的行事、遠足・集団宿泊的行事、勤労生産・奉仕的行事などを行い、学校生活に秩序と変化を与え、集団への所属感を深め、学校生活の充実と発展に資する体験的な活動を行った。

実施月日	行 事	実施月日	行 事
4/6.7.8	小中学校始業式	10/2～16	前期終業式
4/7.8.9	小中学校入学式	10月上旬～11月中旬	中学校遠足・社会見学
4/10	幼稚園入園式	10/5～19	後期始業式
9/5.6	科学創作展	10/23～10/28	中学校文化祭
9/12	中学校運動会	1/18～1/29	教育美術展
9/19～10/31	小学校運動会	3/5	中学校卒業式
9/29～11/8	中学校修学旅行10校(2泊3日)	3/18	幼稚園卒園式
9/29～12/17	小学校文化祭(作品展)	3/19	小学校卒業式
9/30～12/16	小学校修学旅行23校(1泊2日)	3/19～26	小中学校修了式
9月下旬～12月上旬	小学校遠足・社会見学		

## 5 主な事業

## (1) 学校教育支援事業

地域人材や学生を、学習支援員・教育支援ボランティア・学校安全ボランティアとして活用することで、学習環境の整備に努め、個に応じたきめ細かな支援や指導を行い、特別支援教育の充実や確かな学力の定着、安全で安心な教育環境づくりに取り組むことができた。

ア 特別支援教育の充実のため、特別支援学級や通常学級に在籍する児童生徒の生活面や学習面の支援を行う学習支援員や医療的ケアを行う看護師を配置した。

イ 教育支援ボランティアを配置し、児童生徒の学習支援や日本語の指導、図書館運営、部活動などの支援を行い、教育活動の充実を図った。

ウ 地域人材等を学校安全ボランティアとして登録し、通学路等の見守りを行い、幼児児童生徒の安全確保を図った。

#### 配置及び活動状況

学習支援員・看護師（令和3年3月31日現在）

小学校23校 58人

中学校8校 12人

教育支援・学校安全ボランティア

登録者数（令和3年3月31日現在）

・教育支援 124人

・学校安全 646人（小学校23校、中学校1校：各校区で随時活動）

教育支援ボランティア活動数（令和3年3月31日現在）

・活動人数 105人（学習支援54人、部活動支援24人、学校図書館支援15人、保育活動補助9人、日本語支援3人）

・活動回数 3,852回（令和2年4月～令和3年3月）

### （2）豊かな心を育む体験交流活動推進事業

自然や環境、伝統文化、福祉やボランティア等に関する体験学習など、創意工夫を生かした学習活動を通して、児童生徒が自然を大切に作る心や他を思いやる優しさ等豊かな心を育むことを目的とする取組を支援した。

また、幼稚園において地域の人とのふれあいを通じた体験を行うことで、地域のよさや愛着を感じることができるよう支援した。

#### ア 「子どもたちとつくるやさしいまち伊勢市推進事業委託」の実施

自然や環境、文化や福祉、ボランティア等に関する体験学習の実施、また、地域の方とのふれあいを通じた体験活動の実施をする事業推進校（園）を指定して取り組んだ。

#### イ 「きらり自然体験活動推進事業委託」の実施

校外での自然体験活動、または、学校へ講師を招聘しての自然体験活動・環境学習等を実施をする事業推進校（園）を指定して取り組んだ。

#### ウ いのちの学習の実施

中学生が、助産師、保健師等からいのちについての講義を聞いたりすることで、小さな子どもや家庭について知り、他者への関心を持ち、共感能力を高める機会とした。

#### エ ふれる・つくる・かんじる自然体験プログラム

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とした。

### （3）未来へチャレンジ！職場体験推進事業

キャリア教育の一環として、働くことの意義・目的を学び、職業観・勤労観を育てるために、中学2年生を対象として3日間の職場体験学習を実施しているが、新型コロナウイルス感染症の予防のため実施できなかった。しかし、伝統工芸の体験を行ったり、講師を招へい

し体験談を聞く機会を設けたり、生徒が職業インタビューをして個人新聞を作り冊子の作成をする取組など、各校で工夫をして実施した。

#### (4) 学力向上推進事業

目標基準準拠検査(CRT)を市立全小中学校で実施し、検査結果から児童生徒の学習到達度を明らかにし指導に生かすとともに、教育課程一般に係る実践的研究を展開した。

目標基準準拠検査は、小学校2・3・4・5年生を対象に国語・算数、中学校1・2年生を対象に国語・数学を実施し、結果を分析し、指導に生かした。

教育課程一般に係る実践的研究においては、小学校3校・中学校1校の研究指定校で研究を行った。

学 校 名	研 究 内 容
修道小学校	教育課程一般(算数)の実践研究
宮山小学校	教育課程一般(算数)の実践研究
北浜小学校	教育課程一般の実践研究
小俣中学校	教育課程一般の実践研究

#### (5) 広島平和記念式典への参加

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から広島平和記念式典への参加派遣を中止した。例年は、非核・平和推進事業の一環として、市立各中学校代表20名及び教諭2名、指導主事3名を8月6日に広島市で開催される平和記念式典に派遣しており、生徒は戦争の悲惨さと核兵器の廃絶を実現することの大切さとともに、平和の尊さを学び、その学びを「中学生ピースメッセンジャー」として各校の生徒や広く市民の方々に還流報告している。

令和2年度は、平和への祈りを込めて全校生徒で千羽鶴を折る活動を通して、平和学習を深めた。

また、令和3年2月25日に三重県戦略企画部主催の平和啓発に係る広島県との学生交流事業に御園中学校の生徒が参加をした。事業を通して、戦争の悲惨さと平和の尊さを次世代に継承していくことの重要性を考える機会とした。

#### (6) いじめ防止対策推進事業

ア いじめ防止等に資する対策を総合的かつ効果的に進めるため、各学校に「伊勢市いじめ防止基本方針」の周知を図った。

また、伊勢市のいじめ問題対策を充実させていくこと、市内の関係機関団体の連携を図っていくこと、重大事態への対処の体制を充実させていくために、各校に「伊勢市いじめ防止対策推進法施行条例」の周知を図り、「伊勢市いじめ問題対策連絡協議会」「伊勢市いじめ問題対策委員会」を設置して、いじめの未然防止と早期発見、いじめが起きた際の対処を迅速に行えるようにした。

・いじめ問題対策連絡協議会 2回開催

(第1回：令和2年7月8日、第2回：令和3年2月 書面報告)

・いじめ問題対策委員会 2回開催

(第1回：令和2年8月28日、第2回：令和3年3月4日)

イ 伊勢市における新規不登校児童生徒の抑制へ向けた未然防止・初期対応の取組を全中学校区で行った。

(7) エンジョイイングリッシュ事業

ア 小学生ちょっと英語体験

小学校において、学習指導要領でも求められている外国語によるコミュニケーション能力の素地や基礎を養うために、例年、ALT(外国語指導助手)との交流を楽しむことができる活動を夏季休業中に行っている。しかしながら、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症予防のため、中止とした。

イ 中学生英語スピーチコンテスト

例年、日々の授業における成果を発表する場の1つとしてスピーチコンテストを開催しているが、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響のため、実施することができなかった。

ウ 英語検定チャレンジ事業

英語学習への関心意欲を高める機会のひとつとして、英語検定にチャレンジする児童生徒を増やしていくために、英語検定料の補助や準会場の設置を行った。

令和2年度英語検定チャレンジ事業

	準1級	2級	準2級	3級	4級	5級	計
第1回	1人	5人	11人	58人	37人	11人	123人
第2回	0	6	59	117	75	52	309
第3回	1	11	21	91	171	61	356
計	2	22	91	266	283	124	788

エ 小学校外国語活動研究指定(厚生小学校・明倫小学校)

ALT(市直接雇用)2名を配置し、外国語活動の授業の充実に向けた研究を行う学校を2校指定した。研究校では、昼休みに4年生以上の児童を対象にしたALTによるイングリッシュタイムを実施したり、朝10分程度のモジュール学習を低学年で実施したりして充実を図った。

オ わくわくどきどきキッズイングリッシュ

就学前教育保育施設にALTを派遣した。英語の歌やゲームを通して、園児が異なる文化に親しむことができた。

(8) ALT活動事業

英語を母語とする、またはそれに等しい環境で英語を身に付けた人材を雇用し、小中学校の担当教員が行う授業の補助を行った。授業における会話等をALTと練習することで、児童生徒が生きた英語に触れることができた。また、休み時間や放課後のふれあいを通じて英語力やコミュニケーション能力の育成に努めた。中学校英語の授業においては、複数名の

A L Tと一緒に授業に入り、グループ別に生徒と交流する形式の授業も行われた。地域との交流として、市立図書館での読み聞かせも定期的に行うなど、伊勢市の国際理解教育の促進に努めた。( J E TプログラムのA L T 5名、市直接雇用のA L T 12名)

( 9 ) 学校図書館活性化支援事業

学校における学校図書館の読書センター・学習センター・情報センターとしての機能の強化を図るとともに、授業において学校図書館を活用したり、児童生徒の知的好奇心や読書要求を満たしたりするために、市立全小中学校33校に学校図書館スタッフを配置し、児童生徒の学習意欲を高め、学習環境を整える支援を行った。

( 10 ) 読書大好きキッズプロジェクト事業

学校図書館にスタッフを配置する学校図書館活性化支援事業と連携し、児童生徒にとって図書館が身近になり、本が大好きになるような取組を行った。伊勢市オリジナルブックリスト「読書ツアー（低学年用）」に小学1年生から3年生、「読書ツアー（高学年用）」に小学4年生から6年生が取り組んだ。子どもたちが、楽しみながら本を読み、読書の幅を広げることで、読書習慣の定着をめざした。

( 11 ) 学校評議員設置事業

校長は、学校運営に関する助言や地域の情報を学校評議員から得て、学校運営に生かし、特色ある学校づくりや地域や社会に開かれた学校づくりに努めた。(学校評議員は、有識者・保護者・地域住民から校長が推薦し教育委員会から委嘱する。)

( 令和3年3月31日現在 )

区 分	保護者代表 (PTA役員含む)	地 域 代 表 (学校所在地近辺の 自治会長等)	有識者等	計
小学校	23 人	56 人	18 人	97 人
中学校	9	21	7	37

( 12 ) 学校教材整備

各校の実態に応じた教材の整備を進め、教育環境の充実に努めた。また、学校図書館が、その機能を十分に発揮できるよう図書等の充実に図った。加えて、理科教育のために理科教育振興法に基づく理科教材及び特別支援学級に対する備品を整備し、学習環境の充実に図った。

区 分	教 材 整 備 経 費			学校図書館 充実経費	計
	一般教材 備 品	理科教育振興 法に基づく 理科教材備品	特別支援教育 設備整備		
小学校	円 13,611,629	円 119,460	円 444,660	円 9,458,196	円 23,633,945
中学校	8,319,122	1,605,230	193,950	6,663,887	16,782,189
計	21,930,751	1,724,690	638,610	16,122,083	40,416,134

(13) 就学援助制度事業

経済的理由により就学困難な児童生徒がいる家庭に学用品費、修学旅行費、学校給食費等を助成した。なお、新入学児童生徒学用品費について、平成29年度新入学予定児童生徒から、入学前の3月に支給している。

区分	小学校			中学校			
	保護別	費目	支給人数(人)	支給額(円)	費目	支給人数(人)	支給額(円)
要保護		修学旅行費	2	25,703	修学旅行費	3	72,320
		医療費	0	0	医療費	0	0
		小計		25,703	小計		72,320
準要保護 (通常)		修学旅行費	126	1,770,804	修学旅行費	123	3,023,754
		学用品費等	728	11,968,900	学用品費等	404	11,724,820
		医療費	0	0	医療費	0	0
		給食費	727	33,138,996	給食費	404	19,853,272
		令和3年度 新入学学用品費 (入学前支給)	106	5,412,360	令和3年度 新入学学用品費 (入学前支給)	127	7,620,000
		小計		52,291,060	小計		42,221,846
	合計		52,316,763	合計		42,294,166	

(14) 通学安全対策事業

児童の通学上の安全確保を図るため、遠距離その他の事由により徒歩による通学が困難な児童について、その通学に要する交通費を支給した。なお、平成29年度から次年度分の通学定期券の現物支給を行っている。

対象校 中島小学校(辻久留町・辻久留3丁目・二俣町)  
佐八小学校(津村町・大倉町・佐八町)  
二見浦小学校(光の街・江・松下)

(15) 奨学生関係

経済的理由により修学困難な大学・高等専門学校・高等学校・中等教育学校(後期課程)に在学する学生、生徒に対して奨学金を支給し、奨学生の学費の負担軽減を図るとともに、有用な人材の育成に努めた。

(伊勢市奨学金)

種別	区分	応募者数	支給者数	支給額(月額)
	高校等 (高専1~3年含む)	公立	20人	20人
私立		11	11	6,000
大学等 (高専4,5年含む)	県外	10	10	10,000
	県内	7	7	8,000
計		48	48	

## (16) 部活動指導員配置事業

市立中学校に部活動指導員を配置し、部活動指導体制の充実を推進するとともに、部活動を担当する教員の負担軽減・支援を行った。

令和2年度実績

配置校	部活名	配置人数	配置期間
城田中学校	女子バレーボール部	1人	2. 4. 1 ~ 3. 3.31
桜浜中学校	J R C 部	1人	2. 4. 1 ~ 3. 3.31
小俣中学校	ソフトテニス部	1人	2. 4. 1 ~ 3. 3.31
五十鈴中学校	合唱部	1人	2. 4. 1 ~ 3. 3.31
倉田山中学校	吹奏楽部	1人	2. 8.17 ~ 3. 3.31

## (17) 学校水泳民間プール施設活用事業

今後の学校水泳における民間プール施設の効果的かつ経済的な活用を検討するため、令和2年度は、早修小、佐八小、豊浜東小、北浜小の4校の水泳の授業を委託し、研究をすすめる予定であった。しかし、新型コロナウイルス感染症予防の観点から学校水泳が中止となったため、この事業も中止となった。

## ○ 人権教育関係

### 1 学校人権教育

すべての学校(園)で人権教育の課題を明確にし、指導体制を確立して、その推進を図った。また、子どもたち一人ひとりを大切にす教育を充実するとともに、指導内容を研究し、人権感覚の醸成を図った。

#### (1) 中学校区人権教育推進事業

研究指定中学校区において、人権教育の指導改善・充実についての研究に取り組むとともに、幼稚園・小学校・中学校・高等学校間で子ども理解と授業交流に努めた。令和2年度は、倉田山・厚生・城田・伊勢宮川中学校区を研究校区に指定し、実施した。

#### (2) 伊勢市子ども人権フォーラム21

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から「伊勢市子ども人権フォーラム21」を中止とした。各校の実態に合わせて学校・学年・学級等でフォーラムを開催し、子どもたちが学校での人権学習や生活の場で学んだことをもとに体験等を発表し合い、互いの思いや願いを受け止め合いながら人権問題に対する認識を深めた。

#### (3) 人権教育担当者会議

小中学校の人権教育校区連絡会担当者や人権フォーラム担当者を対象に、人権教育を推進するために必要な資質の向上をめざした研修会を実施した。

	開催月日	テーマ	内容
1回	2.11.10	サポートガイドブックの活用について	三重県教育委員会森嶋指導主事によるサポートガイドブック活用方法についての講演
2回	3. 2.16	1年間のまとめ	・人権教育推進委員としてのまとめ (各校の人権教育推進委員)



(4) 人権作文集「人権の芽」の発行

小中学校で人権作文を募集し、選出した優秀作品による文集を発行することで、児童生徒が人権についてあらためて考える機会を設けた。小中学校合わせて354件の応募があり、63件を選出し、文集にまとめた。作文集は1,050冊作成し、各小中学校等へ配布した。

(5) 人権教育の実践研究委託

人権教育の調査・研究や研修会の開催などの事業を伊勢市人権・同和教育研究会へ委託し、人権教育の推進を図った。

○ 教育集会所関係

1 教育集会所管理運営事業

教育集会所に人権教育指導員を配置し、集会所活動に従事するとともに、地域での人権教育の推進に努めた。

伊勢市公共施設等総合管理計画・施設類型別計画(第 期)のもと、黒瀨市民館の建物に黒瀨教育集会所の機能を移転し、複合化した。(令和2年10月1日移転)

2 教育集会所活動(教育集会所人権教育事業)

人権が尊重されるまちづくりをめざし、文化教養を高め、地域交流を図るために、子ども人権スクールを開設した。

集会所と活動区分		回数 (回)	延べ参加人員 (人)	活 動 内 容	
朝熊教育集会所	子ども人権スクール	小学生学習会	40	123	人権教育の推進を図るとともに、人権問題や人間関係づくりについて子どもたちがわかりやすく学べるよう、講座を実施した。
		中学生学習会	16	32	
		「輝きねっと」人権学習	1	26	
黒瀨教育集会所	子ども人権スクール	小学生学習会	24	323	
		「はまスタ」人権学習	10	556	

3 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金 額	着 工	完 工
黒 瀨 町 内 地	(注) 黒瀨教育集会所外壁 等塗装改修工事	外壁及び屋根塗装 一式	円 2,788,500	2. 8. 7	2. 9. 25

(注) 営繕課施行

## 保健関係

幼児児童生徒及び職員の健康管理のため、学校保健安全法に基づく各種検診を次のとおり実施し、検診結果を文書により保護者と職員に通知した。

### 1 結核検診（児童・生徒）

区 分	検査人員	精密検査該当者	結果
小 学 校	6,014 人	7 人	異常なし
中 学 校	3,162	0	異常なし
計	9,176	7	-

### 2 尿検査（幼児・児童・生徒）

区 分	第1次検査				第2次検査			
	検査人員	陽性者内訳			検査人員	陽性者内訳		
		蛋白	糖	潜血		蛋白	糖	潜血
小 学 校	6,011 人	39 人	2 人	36 人	64 人	6 人	0 人	5 人
中 学 校	3,146	82	1	48	125	21	0	3
幼 稚 園	177	1	0	2	2	0	0	0
計	9,334	122	3	86	191	27	0	8

### 3 眼科検診（幼児・児童・生徒）

区 分	小学校	中学校	幼稚園	計
被 検 診 者 数	5,820 人	3,144 人	173 人	9,137 人
伝 染 性 眼 疾 患	6(0.10)	0(0.00)	0(0.00)	6(0.07)
そ の 他 の 眼 疾 患 眼位異常	136(2.34)	82(2.61)	3(1.73)	221(2.42)
計	142(2.44)	82(2.61)	3(1.73)	227(2.48)

( )は有所見率(%)

### 4 歯科検診（幼児・児童・生徒）

区 分	小学校	中学校	幼稚園	計
被 検 診 者 数	5,836 人	3,171 人	174 人	9,181 人
う 歯 な し の 者	3,105(53.20)	1,901(59.95)	136(78.16)	5,142(56.01)
う 歯 処 置 完 了 者	1,083(18.56)	462(14.57)	6( 3.45)	1,551(16.89)
未処置う歯のある者	1,648(28.24)	808(25.48)	32(18.39)	2,488(27.10)

区 分	小学校	中学校	幼稚園	計
歯 垢 の 状 態	181( 3.10) 人	197( 6.21) 人	2( 1.15) 人	380( 4.14) 人
歯 肉 の 状 態	72( 1.23)	117( 3.69)	0( 0.00)	189( 2.06)
その他の歯の疾患	548( 9.39)	200( 6.31)	0( 0.00)	748( 8.15)
歯列・咬合・顎関節の異常	275( 4.71)	134( 4.23)	14( 8.05)	423( 4.61)
その他の口腔の疾病・異常	51(0.87)	34( 1.07)	5( 2.87)	90( 0.98)
計	1,127(19.31)	682(21.51)	21(12.07)	1,830(19.93)

( )は有所見率(%)

5 耳鼻咽喉科検診（小学校1年生・4年生及び中学校1年生）

区 分	小学校	中学校	計
被 検 診 者 数	1,838 人	1,113 人	2,951 人
耳 疾 患	150( 8.16)	72( 6.47)	222( 7.52)
鼻・副鼻腔疾患	357(19.42)	191( 17.16)	548(18.57)
口腔咽喉頭疾患	47( 2.56)	8( 0.72)	55( 1.86)
計	554(30.14)	271(24.35)	825(27.96)

( )は有所見率(%)

6 心臓検診（小学校1年生・4年生及び中学校1年生）

対象学年	心電図検査	心音図検査	要精検査	所見率
小 学 校	1,917 人	1,917 人	80 人	4.17 %
中 学 校	1,117	1,117	67	6.00
計	3,034	3,034	147	4.85

7 日本スポーツ振興センター加入、給付状況

区 分	加入人員	医療費給付件数	給付率	給付金額	発生件数
小 学 校	6,014 人	540 件	8.98 %	3,138,736 円	361 件
中 学 校	3,157	730	23.12	4,813,226	357
幼 稚 園	179	2	1.12	13,160	2
計	9,350	1,272	13.60	7,965,122	720

主な傷病名 手足の挫傷・打撲・骨折等

給食関係

1 完全給食校及び給食延べ人数

(1) 単独自校調理方式（小学校23校）

学 校 名	延べ人数	学 校 名	延べ人数	学 校 名	延べ人数
進 修 小 学 校	28,272 人	大 湊 小 学 校	14,100 人	東大淀 小 学 校	14,430 人
修 道 〃	65,860	佐 八 〃	13,800	城 田 〃	57,535
有 緝 〃	90,095	宮 山 〃	48,546	上 野 〃	13,875
早 修 〃	21,244	浜 郷 〃	58,144	小 俣 〃	131,905
中 島 〃	43,616	四 郷 〃	22,755	明 野 〃	121,878
明 倫 〃	61,235	豊 浜 東 〃	12,025	御 園 〃	73,445
厚 生 〃	58,776	豊 浜 西 〃	25,900	二見浦 〃	72,540
神 社 〃	42,735	北 浜 〃	20,165	計	1,112,876

(2) 共同調理場方式（中学校10校）

学 校 名	延べ人数	学 校 名	延べ人数	学 校 名	延べ人数
倉田山 中 学 校	78,141 人	五十鈴 中 学 校	56,110 人	伊勢宮川中 学 校	43,845 人
厚 生 〃	77,280	二 見 〃	45,180	桜 浜 〃	43,078
港 〃	47,965	小 俣 〃	115,920	計	578,269
城 田 〃	31,620	御 園 〃	39,130		

## 2 給食費及び給食回数

区 分		給食費（児童・生徒1人当たり）		給食回数	
完全給食	小学校	低学年 (1年～3年)	月額 4,300円(4～7、9～2月分) 4,360円(3月分)	年額 47,360円	185回
		高学年 (4年～6年)	月額 4,400円(4～7、9～2月分) 4,470円(3月分)	年額 48,470円	
	中学校	月額 4,800円(4～7、9～2月分) 4,740円(3月分)	年額 52,740円	180回	

## 3 献立について

文部科学省の学校給食摂取基準に基づき、主食は米飯週4回、パン週1回とし、児童生徒の嗜好も考慮した献立を作成した。本年度も地産地消の推進に伴い、単独自校調理方式の学校はA・Bグループを残した状態で、統一献立とした。共同調理場方式の学校についても地産地消の推進に伴い、単独自校調理方式の学校とは別献立とし、給食を実施した。

### 単独自校調理方式

- ・ A 献立（厚生小・神社小・大湊小・宮山小・四郷小・豊浜東小・豊浜西小・東大淀小・城田小・小俣小・御園小・二見浦小）
- ・ B 献立（進修小・修道小・有緝小・早修小・中島小・明倫小・佐八小・浜郷小・北浜小・上野小・明野小）

共同調理場方式（倉田山中・厚生中・港中・城田中・五十鈴中・二見中・小俣中・御園中・伊勢宮川中・桜浜中）

## 4 学校給食施設の整備

老朽化に伴う買い替え及び衛生管理上必要な備品の新規購入

品 名	納品校及びメーカー・規格等	金 額
業務用冷凍冷蔵庫	佐八小学校 ホシザキ（株）HRF-75A	478,500円
業務用冷蔵庫	宮山小学校 ホシザキ（株）HR-120CA-4D4D	385,000
業務用冷凍冷蔵庫	有緝小学校 ホシザキ（株）HRF-90AF	445,500
ガス回転釜	浜郷小学校 服部工業（株）GHS-32A	374,000
食器消毒保管機(電気式)	有緝小学校、明野小学校 (株) AiHO EW-1504N	1,245,200
食器消毒保管機(電気式)	厚生小学校 (株) AiHO EW-2504N	1,496,000
丸型フライヤー(ガス式)	厚生小学校 東京板金工業（株） FGSHT-90-1	594,000
丸型フライヤー(ガス式)	早修小学校 東京板金工業（株） FGSHT-90-1- D	764,500

ガス回転釜	佐八小学校、豊浜西小学校 服部工業（株）GHS-30A	634,700	円
スチームコンベクション オープン	東大淀小学校 タニコー（株）TGSC-10DCL	2,508,000	
真空冷却機	明倫小学校 三浦工業（株）CMJ-20QE	2,508,000	
スチームコンベクション オープン	明倫小学校 タニコー（株）TGSC-10DCL	2,673,000	
学校給食用ガス給湯器	豊浜東小学校 リンナイ（株）RUXC-V3201-FF	310,200	
業務用冷凍冷蔵庫	四郷小学校 ホシザキ（株）HRF-120AT	273,900	
学校給食用ガス給湯器	修道小学校 リンナイ（株）RUXC-V5002MW（A） 明倫小学校 リンナイ（株）RUXC-V3201W	506,000	
ガス回転釜	北浜小学校 服部工業（株）GHS-30A	338,800	
ガス回転釜	厚生小学校 服部工業（株）GHS-32A	328,900	
丸型フライヤー（ガス式）	御園小学校 東京板金工業（株）FGSHT-90-1	459,800	
真空冷却機	御園小学校 三浦工業（株）CMJ-20QE	2,365,000	
フードスライサー	御園小学校 （株）AiHO FS-36	1,258,400	
配膳台	小俣中学校 （株）AiHO NLD-13	60,775	
真空冷却機 食器消毒保管機 ガス回転釜	浜郷小学校 三浦工業（株）CMJ-20QE タニコー（株）NHE-40BS 服部工業（株）GHS-32A	3,289,000	
自動食器洗浄機	修道小学校 タニコー（株）TDWN-30LHW	3,625,600	
食器消毒保管機（電気式）	早修小学校 ホシザキ東海（株）HSB-70DPB3	1,241,900	

5 中学校給食施設管理経費

伊勢市中学校給食共同調理場運営のための業務委託を実施した。

委 託 名	委 託 業 者	委 託 金 額	契約期間
伊勢市中学校給食共同調理場調理等業務委託	伊勢料理納入協同組合	円 99,316,800 (全体契約額 492,671,520)	29. 8. 1 ~ 4. 7.31
伊勢市中学校給食配送業務委託	株式会社 シント物流	27,060,000 (全体契約額 134,234,000)	29. 8. 1 ~ 4. 7.31
伊勢市中学校給食共同調理場警備業務委託	三重総合警備保障 株式会社	277,200 (注)(全体契約額 1,378,440)	30. 4. 1 ~ 5. 3.31
伊勢市中学校給食共同調理場ボイラー、ストレージタンク保守点検整備業務委託	杉山設備 株式会社	1,012,000	2. 4. 1 ~ 3. 3.31
伊勢市中学校給食共同調理場電気保安管理業務委託	一般財団法人 中部電気保安協会	608,520	2. 4. 1 ~ 3. 3.31
伊勢市中学校給食共同調理場除害施設維持管理業務委託	権六屋 株式会社	1,966,800	2. 4. 1 ~ 3. 3.31
伊勢市中学校給食共同調理場除害施設汚泥処理業務委託	株式会社 ミヤテック	4,894,065	2. 4. 1 ~ 3. 3.31
伊勢市中学校給食共同調理場除害施設汚泥収集運搬業務委託	東洋プラント 株式会社	1,848,869	2. 4. 1 ~ 3. 3.31
伊勢市中学校給食共同調理場給食可燃ごみ等収集運搬業務委託	有限会社 つた運輸	532,605	2. 4. 1 ~ 3. 3.31
伊勢市中学校給食共同調理場生ごみ処理機維持管理業務委託	菱田建材 株式会社	550,000	2. 4. 1 ~ 3. 3.31
伊勢市中学校給食共同調理場芝生・植木管理業務委託	有限会社 小久保植樹園	1,276,000	2. 5.13 ~ 3. 3.31
伊勢市中学校給食共同調理場冷凍・冷蔵庫保守点検業務委託	ホシザキ東海 株式会社 伊勢営業所	99,000	2. 7.21
伊勢市中学校給食共同調理場受水槽清掃業務委託	有限会社 南部塗料	49,680	2. 6. 9
伊勢市中学校給食共同調理場ばいじん量測定業務委託	株式会社 東海テクノ 松阪分析センター	116,600	2. 5.28 ~ 3. 3.31
伊勢市中学校給食共同調理場消防設備点検業務委託	有限会社 シモイ電気工事	107,800	2. 5.28 ~ 3. 3.31

伊勢市中学校給食共同調理場調理機器等点検業務委託	株式会社 三重特機	3,465,000	円 2. 6. 3 ~ 3. 3.31
伊勢市中学校給食共同調理場清掃業務委託	株式会社 三重フジミ	1,100,000	2. 8. 5 ~ 3. 3.31
伊勢市中学校給食共同調理場空調設備保守点検業務委託	杉山設備 株式会社	1,243,000	2. 6. 3 ~ 3. 3.31
伊勢市中学校給食共同調理場地下貯蔵タンク漏洩点検業務委託	株式会社 中部環境技術センター	66,000	2. 7.27
計	19件	145,589,939	

(注) 月額 21,000円(税抜)での契約のため、委託料総額は現時点での予定合計は、各行の最上段を合算

## 食育推進関係

「第3次伊勢市食育推進計画」(平成30年度～令和4年度)に基づき、子どもたちが生涯にわたって健全な心と身体を培い、豊かな人間性を育む基礎を作り、将来にわたって健康に生活していけるよう、家庭、地域との連携を図りつつ食育を推進した。

### 第3次伊勢市食育推進計画の基本方針

- ライフステージに応じた食育の推進
- 健康寿命の延伸を目指した食育の推進
- 共食を通じた食育の推進
- 伝統的食文化の継承

### 1 学校における食育の実施

伊勢市食育推進計画に基づき「全小中学校で、栄養教諭・臨時学校栄養職員の専門性を生かした食育の推進を図る」「各学校がこれまで行ってきた特色ある食に関する指導をさらに進め、食に関する指導の充実を図る」ために、それぞれにおいて、地域の人材を活用した食に関する指導、地域の食に関する文化や環境を生かした体験活動、地場産物を効果的に活用した指導等、子どもの実態や地域の特性を生かした取組等を実施した。

#### ・食育担当者連絡協議会(4月、12月、2月)

栄養教諭、臨時学校栄養職員の専門性を生かした食に関する指導を一層進めるとともに、各学校における指導の充実を図るため、実践交流、授業研究会の参加、講演会等の研修を実施した。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4月については会は開催せず資料配布を行った。

#### (1) 学校における食育推進のための研究事業

児童生徒が食に関する正しい知識を身に付け、自らの食生活を考え、望ましい食習慣を実践することができることを目指し、食をとおして地域とつながりながら給食の時間や、各教

科、総合的な学習の時間における学校教育活動全体での推進を行った。

学 校 名	テーマ
二見浦小学校	「食への興味・関心を持ち、豊かな食生活を送ろうとする子どもの育成をめざして」 ～地域の「人」「もの」「こと」と食でつながる～

## (2) 学校における食育推進体制整備事業

児童生徒が生涯にわたって健全な心と身体を培い豊かな人間性を育む基礎を作り、将来にわたって健康に生活していけるよう、食事を楽しみ、栄養や食事のとり方について自ら判断し、実施していく「食に関する自己管理能力」や「望ましい食習慣」を身に付けることを目的に、以下のとおり実施した。

学 校 名	テーマ
浜郷小学校	地場産物の活用を推進するための方法
城田小学校	地域とともに育つ「きだっこ」 ～農業を営む地域を舞台に展開する学習～
小俣中学校	学校・家庭・地域の連携による食育

## (3) 地域の力を活用した特色ある食育推進事業

地域の人材（プロの料理人等）を活用し、児童生徒を対象とした特色ある食に関する指導を行うことで、食事の重要性、感謝の心、食文化等、食に関する指導の一層の充実を図ることを目的に、プロの料理人による児童・生徒を対象とした調理指導を実施する予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため実施をみあわせた。

## 新型コロナウイルス感染症関係

### 1 小中学生家庭応援事業

新型コロナウイルス感染症の影響により経済的に困窮する家庭に対し、就学援助制度の要件緩和及び拡充を行った。

区分	小学校			中学校		
	費 目	支給人数 (人)	支給額(円)	費 目	支給人数 (人)	支給額(円)
準要保護 (コロナ)	修学旅行費	21	293,984	修学旅行費	10	233,162
	学用品費等	99	1,832,430	学用品費等	41	1,644,470
	医 療 費	0	0	医 療 費	0	0
	給 食 費	99	3,979,065	給 食 費	41	1,855,386
	令和3年度 新入学学用品費 (入学前支給)	0	0	令和3年度 新入学学用品費 (入学前支給)	0	0
	合 計		6,105,479	合 計		3,733,018

さらに、新型コロナウイルス感染症に伴う臨時休校により、給食が停止し、その間の昼食費が家計に著しく負担となった準要保護児童生徒認定世帯及び特別支援教育就学奨励費支弁該当者に対して、伊勢市新型コロナウイルス感染症対策小中学生家庭応援事業として昼食費支援を



行った。

支給人数（準要保護） 1,350人 15,017,100円

支給人数（特別支援教育） 142人 741,150円

## 2 臨時特例奨学金育英事業

新型コロナウイルス感染症の影響により経済的に困窮する学生・生徒に対し、臨時特例奨学金として資格の拡充及び要件緩和を行った。

（臨時特例奨学金）

種 別		区 分	応募者数	支給者数	支給額（月額）
高 校 等 （高専1～3年含む）		公 立	59 人	59 人	5,500 円
		私 立	36	36	6,000
大 学 等 （高専4,5年含む）		県 外	54	54	10,000
		県 内	38	38	8,000
専修学校課程 （専門課程）		県 外	7	7	10,000
		県 内	19	19	8,000
計			213	213	

## 3 修学旅行等キャンセル料負担金

新型コロナウイルス感染症の影響により、各小学校が計画していた修学旅行が延期及び行先変更したことによるキャンセル料を補填し、保護者の経済的負担軽減を図った。

当初計画	変更	再変更（最終）
春または秋 1泊2日 奈良京都	9月～12月 1泊2日 北勢方面（湯の山・桑名等）	9月～12月 1泊2日 伊賀または熊野方面

## 4 小中学校教育体制支援事業

新型コロナウイルス感染症による臨時休校に伴う授業時間数確保のため、夏季・冬季・学年末休業を短縮するにあたり、各校における教育体制を支援するため、学習支援員、看護師、給食調理士を配置した。また、心臓検診業務延期に伴う検診業務補助員の確保を行った。

	職種	人数	勤務増加数	1校あたり平均授業増加日数
夏季休業	学習支援員、看護師 （7時間勤務）	69人	延1,110日	16.1日
	調理士 （4または6時間勤務）	27人	延1,992時間	
冬季休業	学習支援員、看護師 （7時間勤務）	67人	延179日	2.7日
	調理士 （4または6時間勤務）	26人	延546時間	
学年末休業	学習支援員、看護師 （7時間勤務）	17人	延48日	2.9日

	職種	人数	勤務増加時間数
心臓検診	検診業務補助員	1人	140時間

## 5 学校保健特別対策事業

新型コロナウイルス感染症による集団感染のリスクを避けるための保健衛生用品等の購入や、感染拡大の影響による学校の臨時休校からの再開にあたって、学校教育活動を円滑に進めるため、学校における感染症対策の徹底のための備品等を整備した。

購入品一例	フェイスシールド、アルコール消毒液、非接触式赤外線温度計、デジタル体温計、手袋、ノータッチ式ディスペンサー、マイク、拡声器、パーテーション、サーキュレーター、空気清浄機、扇風機等
-------	---

## 6 学校給食特別対策事業

新型コロナウイルス感染症の影響による学校の臨時休校に伴い、給食食材の発注キャンセル料を負担することにより、保護者の負担軽減及び学校給食の安定的な供給を図った。また、臨時休校に伴う学校再開にあたり、従来の夏季休業期間中に学校給食を実施したため、この間の給食調理員の熱中症対策として保冷ベストや経口補水液等を購入した。

# 社 会 教 育 課

## 社会教育関係

### 1 社会教育推進事業

#### (1) 社会教育委員兼公民館運営審議会委員会議

ア 委員数 11名

イ 会議

第1回 令和2年7月2日 小俣公民館

第2回 令和2年11月12日 賓日館

第3回 令和3年2月5日 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面決議  
社会教育関係事業の実施状況についての審議や施設見学を実施した。

ウ 委員研修

第51回東海北陸社会教育研究大会愛知大会が新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。

開催日：令和2年10月15日～16日

場所：東海市芸術劇場

#### (2) 飯田市婦人会交流事業

婦人会の活動を通して両市の友好親善を深めるとともに、明るいまちづくり活動を全市的に推進するための相互研修として、飯田市婦人会との交流会を昭和56年度から実施している。

なお、令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、飯田市婦人会との交流会は実施せず、伊勢市女性団体のみで次年度の交流会に活かすことを目的に、以下のとおり学習会を開催した。

開催日：令和2年12月9日(水)・10日(木)

2班に分散し、同行程で両日とも日帰りで実施

場所：伊勢市・玉城町(伊勢古市参宮街道資料館・伊藤小坡美術館・田丸城ほか)

### 2 生涯学習推進事業

#### (1) 生涯学習講座の実施

生涯学習の学習機会と学習場所を提供するため、二見・小俣・御園の各公民館等で、生涯学習講座を開催した。

ア 二見公民館講座

	NO	講 座 名	回 数	受講者数	場 所
通年	1	手話講座	回	人	(コロナ禍のため中止)
前期	2	「古事記」を読む			(コロナ禍のため中止)
	3	はじめてのパンづくり			(コロナ禍のため中止)
	4	はじめてのドイツ語会話			(コロナ禍のため中止)

	5	デコ巻きずし春夏編	回	人	(コロナ禍のため中止)
後期	6	クリスティーの「火曜クラブ」を原書で読む	16	15	二見生涯学習センター
	7	「古事記」を読む	5	14	〃
	8	はじめてのパンづくり	5	16	二見公民館
	9	つるし飾りとつまみ細工を作ろう	10	10	二見生涯学習センター
	10	金融経済講座	5	10	〃
単独	11	寄せ植え講座	1	21	二見公民館
	12	おうち時間を楽しもう	1	17	〃
	計			103	

イ 小俣公民館講座

	NO	講座名	回数	受講者数	場所
前期	1	伊勢と人物	回	人	(コロナ禍のため中止)
	2	からだにやさしい彩りご飯			(コロナ禍のため中止)
	3	パンづくりの基本を学ぼう			(コロナ禍のため中止)
	4	初めてのピラティス			(コロナ禍のため中止)
	5	初めてのフラダンス			(コロナ禍のため中止)
後期	6	伊勢と人物	5	16	小俣公民館
	7	からだにやさしい彩りご膳	5	12	小俣農村環境改善センター
	8	パンづくりの基本を学ぼう	5	12	〃
	9	デコ巻きずし秋冬編	5	11	小俣公民館
	10	初めてのペン習字	10	10	〃
	11	初めてのピラティス	10	10	小俣農村環境改善センター
単独	12	寄せ植え講座	1	12	小俣公民館
	13	おうち時間を楽しもう	1	12	小俣農村環境改善センター
	計			95	

ウ 御園公民館講座

	NO	講座名	回数	受講者数	場所
前期	1	はじめてのフランス語	回	人	(コロナ禍のため中止)
	2	ズパゲッティでかぎ針編み			(コロナ禍のため中止)
	3	日本茶を学ぼう			(コロナ禍のため中止)
	4	はじめてのヨガ			(コロナ禍のため中止)
	5	つまみ細工			(コロナ禍のため中止)
後期	6	ゆっくり学ぶ英会話	16	9	御園公民館
	7	はじめてのフランス刺しゅう	16	9	〃
	8	日本茶を学ぼう	5	6	〃
	9	はじめてのヨガ	10	15	〃
	10	つまみ細工	5	12	〃
	11	花あそび講座	5	15	〃
	12	トレース水彩	10	8	〃
単独	13	寄せ植え講座	1	20	〃
	14	おうち時間を楽しもう	1	14	〃
	計			108	

(2) 家庭教育を支援するため、親子リフレッシュ教室に続けて「生きる力を育てるポイント」をメインテーマに家庭教育応援講座を開催した。また、講座終了後、個別相談会を行なった。

NO	日程	サブテーマ	受講者数	場 所
1	2. 5.21	(コロナ禍のため中止)	人	いせトピア
2	2. 7.21	(コロナ禍のため中止)		いせトピア
3	2. 9.17	生まれて来てくれてありがとう	3	いせトピア
4	2.11.19	あなたらしくで良いよ	4	いせトピア
5	3. 2.18	心のケガに気をつけましょう	9	いせトピア

(3) 生涯学習活動団体調査

市内各所で生涯学習活動に取り組む団体の詳細を把握し、多様化する市民の生涯学習相談に対応できるよう調査を実施した。(回答団体数 147団体)

(4) 伊勢文化サークル協会活動への補助

生涯学習サークルの集合体である伊勢文化サークル協会の活動(自主事業及び文化祭等)に補助を行った。

支 部 名	団体人数等	文 化 祭	日 程	場 所
二見支部	23団体 281人	作品展示会	2.10.31~11.1	(コロナ禍のため中止)
		芸能発表会	2.11.15	(コロナ禍のため中止)
小俣支部	39団体 572人	作品展示会	2.10.24~25	小俣農村環境改善センター 小俣図書館
		芸能発表会	2.11. 8	(コロナ禍のため中止)
		早春芸能発表会	3. 3.13~14	小俣図書館
御園支部	24団体 219人	作品展示会	2.11.14~15	ハートプラザみその
		芸能発表会	2.10.25	(コロナ禍のため中止)

### 3 放課後子ども教室運営事業

地域社会の中で、放課後等に子どもたちの安全で健やかな活動場所を確保するため、「放課後子ども教室」を実施した。

事業実施にあたって、伊勢文化サークル協会の協力を得て、子どもたちに様々な体験・活動を提供した。

名 称：「放課後子ども教室」(伊勢市における呼称：いせ子どもチャレンジ教室)

実施講座数：24講座(受講者 連携型230人、一体型130人)

財 源：放課後子ども教室推進事業費補助金

補助率(国1/3、県1/3)

## 施設関係

### 1 公民館管理運営

社会教育及び生涯学習活動の拠点として使用されている3公民館(二見、小俣、御園)の管理、運営を行った。

各地域にある13公民館については、地元自治会が指定管理者となり、地域の活動拠点として管理している。(指定期間：平成28年4月1日~令和3年3月31日)

(1) 使用状況

ア 二見公民館

区 分	使用回数	使用人数
会 議 室	32回	396人
第1和室	72	419
第2和室	14	68
視聴覚室	20	214
調理実習室	119	1,604
計	257	2,701

イ 小俣公民館

区 分	使用回数	使用人数
第1会議室	324回	2,825人
第2会議室	271	1,336
学 習 室	163	1,116
2階会議室	221	1,329
3階会議室	267	282
団 体 室	92	320
講 堂	195	1,664
計	1,533	8,872

ウ 御園公民館

区 分	使用回数	使用人数
講 堂	320回	3,639人
学 習 室	191	1,469
研修室2-1	162	787
和室研修室	72	308
計	745	6,203

(2) 工事関係

施行場所	工事名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
御園町高向地内	(注) 高向公民館改修工事	内装改修 一式	円 15,907,100	2. 12.11	3. 3.10

(注) 営繕課施行

(3) 高麗広公民館

指定管理者制度を導入している公民館のひとつである高麗広公民館においては、自然の美しさと公民館やふれあい工房を広く市民の方々に知ってもらうことを目的に、行事を開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となった。

公民館の利用状況

利用回数	延べ利用者数	主 な 内 容
4回	57人	運営委員会、地区例会

2 生涯学習センター施設管理運営

(1) 伊勢市生涯学習センター

民間能力を活用し、施設の効果的で効率的な管理運営を行うため、平成18年4月から指定管理者制度を導入している。指定管理者は、施設の維持管理のほか、各種講座やイベントを

開催するなど、市民の生涯学習へのきっかけづくりに取り組んでいる。

施設名	指定管理者	指定期間	指定管理料(千円)
伊勢市生涯学習センター (いせトピア)	特定非営利活動法人 まなびの広場	31. 4. 1 ~ 6. 3. 31 (5年間)	総 額 382,928
			(各年度) R1 76,028
			R2 76,725
			R3 76,725
			R4 76,725
			R5 76,725

ア 利用状況

区 分		利用回数	利用人数
多目的 ホール	ホール全体	175回	14,274人
	舞 台のみ	22	279
	フロアのみ	50	887
楽 屋1		48	46
楽 屋2		40	38
学習室1		410	4,565
絵画室		285	2,955
工芸室		283	2,959
会議室1		99	485
調理室		127	1,194
和 室		135	1,119
学習室2		363	4,730
学習室3		359	3,672
会議室2		325	2,379
研修室1		289	7,653
研修室2		285	638
文化交流室		405	4,639
パソコン室		178	1,720
れいんぼうルーム		36	53
団体室		359	465
ふれあい広場		110	1,149
計		4,383	55,899

イ 講座の実施状況

期 別	講座種別	講座数	募集人数	応募者数	受講者数
年 間 (1期~4期)	6か月講座	10講座	309人	299人	232人
	4か月講座	17	216	349	146
	パソコン講座	11	160	136	110
	短期講座	17	201	361	173
	子ども向け講座	18	190	358	177
計		73	1,076	1,503	838

### ウ イベント事業の実施状況

開催日	行事名	内容	入場者数
3. 3.21	第1回いせトピア 公開講座	アニメーション映画 「ビッグ・トリップ」	77人

### エ 親子リフレッシュコーナー

家庭教育に対する支援の一環として、就学前の親子が集い交流する場を提供するため、毎月2回木曜日に事業を実施した。

開催回数	延べ参加者数 (保護者)	延べ参加者数 (子ども)	主な内容
16回	113人	125人	リズム体操など

### (2) 二見生涯学習センター

生涯学習活動の場として研修室やホール等の貸出を行っている。

施設は、市が管理を(公社)伊勢市シルバー人材センターへ委託している。

### ア 使用状況

区分	使用回数	使用人数
研修室2	174回	1,653人
研修室3	114	554
研修室4	74	623
ホール	354	3,741
計	716	6,571

### (3) 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
黒瀬町内 地	(注) 伊勢市生涯学習センター空調設備改修工事	空調機改修 一式	円 38,500,000	2.11.20	3. 3.15
"	(注) 伊勢市生涯学習センター多目的ホール吊り天井改修工事	吊り天井改修 一式	17,854,100	2.12. 4	3. 3. 3
二見町茶屋 地	二見生涯学習センター昇降機改修工事	昇降機改修 一式	1,147,300	2.12.28	3. 3.19
黒瀬町内 地	伊勢市生涯学習センター高圧受変電設備改修工事	遮断器及び継電器取替一式	902,000	3. 2.22	3. 3.23
計	4件	-	58,403,400	-	-

(注) 営繕課施行

### 3 学習等供用施設管理運営

各地域にある20施設について、地元自治会が指定管理者となり、地域の活動拠点として管理している。(指定期間:平成28年4月1日~令和3年3月31日、小俣北部公民館は平成29年



4月1日～令和4年3月31日)

(1) 利用状況 小俣北部公民館

区 分	利用回数	利用人数
集会室	101回	1,371人
学習室1	78	609
学習室2	32	120
学習室3	119	791
計	330	2,891

4 農村環境改善センター管理運営

生涯学習活動の場として研修室やホール等の貸出を行っている。

施設は、市が管理を(公社)伊勢市シルバー人材センターへ委託している。

(1) 使用状況 小俣農村環境改善センター

区 分	使用回数	使用人数
1階会議室	280回	1,909人
和 室	125	760
実 習 室	121	760
多目的ホール	463	7,748
2階会議室	92	737
研 修 室	130	1,197
計	1,211	13,111

(2) 工事関係

施行場所	工事(委託)名	工事(委託)概要	金 額	着 手	完 了
小俣町本町地内	(注1) 小俣農村環境改善センター多目的ホール吊り天井及び照明改修工事	吊り天井改修 一式 照明設備改修 一式	円 9,658,000	2.12.4	3.2.1
"	小俣農村環境改善センター分電盤改修工事	分電盤改修 一式	1,056,000	3.1.15	3.3.15
"	(注2) 小俣農村環境改善センター樹木剪定業務委託	樹木伐採 一式	474,100	3.1.27	3.2.25
"	小俣農村環境改善センター空調設備改修工事	空調設備改修 一式	990,000	3.2.4	3.3.2
計	4件	-	12,178,100	-	-

(注1) 営繕課施行

(注2) 維持課施行

5 新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症の拡大状況を確認しながら、国及び三重県等の指針等に基づき、必要となる対策を行った。

(1) 施設における感染防止対策について

消毒液及び非接触型体温計の設置、利用者の体調確認、氏名及び連絡先の把握、マスク着用・手洗い・うがい・手指消毒・共用部分の消毒及び間隔の確保等の徹底、施設職員による共用部分の定期消毒及び換気の実施等の感染防止対策を行った。

また、施設の利用ルールについて、国、県等の指針等の情報収集を行い、適宜、見直しを行った。

加えて、規模の大きいイベントが開催されるいせトピア（伊勢市生涯学習センター）について、感染防止対策を強化し、利用環境を整備するため、地方創生臨時交付金を受けて、手指消毒用オートディスペンサー及びサーモグラフィカメラを設置するとともに、網戸設置工事及び水栓取替工事を実施した。

ア 工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
いせトピア (伊勢市生涯学習センター)	伊勢市生涯学習センタートイレ手洗水栓取替工事	水栓取替 一式	円 297,000	2.11.27	3. 1.10
伊勢市立御園公民館	伊勢市立御園公民館トイレ手洗水栓取替工事	"	253,000	2.12. 1	2.12.21
二見生涯学習センター	二見生涯学習センタートイレ手洗水栓取替工事	"	319,000	2.12.14	3. 2. 1
いせトピア (伊勢市生涯学習センター)	伊勢市生涯学習センター網戸設置工事	網戸取付 一式	1,287,000	2.12.18	3. 2.15
計	4件	-	2,156,000	-	-

イ 備品関係

設置場所	品 名	金 額	購入年月日
いせトピア (伊勢市生涯学習センター)	手指消毒用オートディスペンサー 6台	円 96,162	2.12.24
	サーモグラフィカメラ 2台	273,900	3. 2.19
計	2件	370,062	-

(2) 指定管理施設の安定運営について

公共施設の安定運営を図るため、指定管理施設について、貸館の一時休止等により生じた令和2年度分利用料収入の減少分について、補填を行った。

施設名	指定管理者名	補填額
伊勢市生涯学習センター	特定非営利活動法人まなびの広場	円 1,141,943

## 図書館関係

### 1 図書館運営

#### (1) 図書館協議会

図書館法第14条の規定に基づき、図書館運営等について協議を行った。

ア 委員数 14名

イ 会議 第1回 令和2年7月31日(金) 小俣公民館3階講堂  
 第2回 令和2年11月19日(木) 小俣図書館2階会議室  
 第3回 令和3年3月25日(木) 小俣図書館2階会議室

#### (2) 市立図書館の管理、運営

ア 指定管理の導入

伊勢市立図書館は、民間の能力を活用し、施設の効果的で効率的な管理運営を行うため、伊勢図書館は平成18年4月より、小俣図書館は平成21年4月より、指定管理者制度を導入している。指定管理者は、施設の管理運営や、各種図書館行事を実施している。

施設名	指定管理者	指定期間	指定管理料(千円)
伊勢図書館 小俣図書館	(株)図書館流通センター	31. 4. 1 ~ 6. 3. 31 (5年間)	総額 685,187
			(各年度) R1 136,039
			R2 137,287
			R3 137,287
			R4 137,287
			R5 137,287

イ 図書館利用登録者数(令和3年3月31日現在)

市内68,610件、市外12,696件、計81,306件

ウ 貸出人数、貸出冊数、蔵書数

区分	貸出人数	貸出冊数	蔵書数
伊勢図書館	94,964人	340,997冊	269,834冊
小俣図書館	52,951	244,754	189,767
生涯学習センター分室	638	1,423	1,439
沼木分室	187	431	1,676
豊浜分室	154	249	2,105
神社分室	412	1,159	1,759
城田分室	706	1,691	2,640
北浜分室	195	502	2,461
浜郷分室	683	1,831	2,460
宮本分室	201	462	2,595
大湊分室	1,320	2,816	2,292
四郷分室	308	739	2,267
二見公民館分室	643	1,937	9,004
ハートプラザみその分室	1,168	2,798	5,763
市立伊勢総合病院分室	14	47	4,532
計	154,544	601,836	500,594

エ 利用状況

(伊勢図書館)

開館日	入館者	予約	インターネット予約	リクエスト	相互借受	相互貸出	複写
262日	160,118人	9,920冊	20,875冊	3,701冊	2,201冊	785冊	998件
映像資料	聴覚資料	インターネット	フリーソフト	レファレンス	視聴覚室	小会議室	展示ホール
2,572件	81件	1,705件	1,841件	435件	89件	168件	5件

(小俣図書館)

開館日	入館者	予約	インターネット予約	リクエスト	相互借受	相互貸出	複写
261日	116,624人	4,333冊	8,999冊	1,220冊	704冊	588冊	378件
映像資料	聴覚資料	インターネット	フリーソフト	レファレンス	ホール	会議室	ギャラリー
3,272件	14件	913件	1,546件	193件	38件	83件	11件

オ 主な図書館行事、施設見学受入等

(伊勢図書館)

行事名	回数	参加人数	備考
おはなし会	37回	422人	図書館スタッフ、ボランティア等による絵本や紙芝居のよみきかせ
上映会	9	214	視聴覚室において映画の鑑賞
子育て絵本塾	9	87	講師 堀川美子 氏
あかちゃんえほんのじかん	9	243	図書館スタッフ、ボランティアによるあかちゃん向けの絵本や手遊びの紹介
その他	-	-	図書館まつり、図書館見学、職業体験等(伊勢のもの学び、詩のゼミナールは感染症拡大防止のため中止)

(小俣図書館)

行事名	回数	参加人数	備考
おはなし会	19回	229人	図書館スタッフ、ボランティア等による絵本や紙芝居のよみきかせ
上映会	9	126	視聴覚室等において映画の鑑賞
図書館おはなし会&工作教室	7	87	図書館スタッフによるよみきかせと工作
赤ちゃんおはなし会	8	116	あかちゃん向けの絵本や手遊びの紹介
その他	-	-	図書館まつり、リサイクルフェア、読書ラリー、各種講座、かるた大会等

(3) 工事関係

施行場所	工事(委託)名	工事概要	金額	着工	完工
小俣町本町地内	小俣図書館閲覧室空調修繕工事	空調設備改修 一式	円 1,155,000	2. 5.11	2. 6.19
八日市場町地内	伊勢図書館空調制御三方弁修繕工事	空調設備改修 一式	671,000	2. 6. 8	2. 7.22

小俣町本町地内	(注) 小俣図書館電動式移動観覧席改修工事	電動観覧席改修 一式	2,640,000	2. 7.31	2.10.28
"	(注) 小俣図書館空調設備改修工事	空調設備改修 一式	2,656,500	2. 8.28	2.11.10
"	小俣図書館閲覧室空調修繕(その2)工事	空調設備改修 一式	1,210,000	3. 1.22	3. 3. 5
計	5件	-	8,332,500	-	-

(注) 営繕課施行

## 2 子ども読書活動の推進

### (1) 子ども読書活動推進会議

子ども読書活動推進会議条例に基づき、伊勢市子ども読書活動推進計画に関する重要事項について審議を行った。

ア 委員数 9名

イ 会議 令和2年10月22日(木) 小俣公民館3階講堂

### (2) ブックスタート支援事業

赤ちゃんと保護者に「絵本」と「絵本を楽しむ体験」をプレゼントする活動。赤ちゃんと保護者が、絵本を介して、心ふれあう時間を持つきっかけを届ける。対象赤ちゃんに絵本2冊とアドバイス集が入ったブックスタートパックを図書館や1歳6か月児健診時に配付した。

(配付数 831人)

## 3 新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症の拡大状況を確認しながら、国及び三重県等の指針等に基づき、必要となる対策を行った。

### (1) 施設における感染防止対策について

消毒液及び非接触型体温計の設置、利用者の体調確認、氏名及び連絡先の把握、マスク着用・手洗い・うがい・手指消毒・共用部分の消毒及び間隔の確保等の徹底、施設職員による共用部分の定期消毒及び換気の実施等の感染防止対策を行った。

また、施設の利用ルールについて、国、県及び日本図書館協会等の指針等の情報収集を行い、適宜、見直しを行った。

加えて、感染防止対策を強化し、利用環境を整備するため、地方創生臨時交付金を受けて、手指消毒用オートディスペンサー及びサーモグラフィカメラを設置するとともに、網戸取付工事及び水栓取替工事を実施した。

## ア 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
伊勢図書館	伊勢図書館トイレ手洗水栓取替工事	水栓取替 一式	円 425,700	2.12.14	3. 2.15
〃	伊勢図書館網戸取付工事	網戸取付 一式	451,000	3. 2. 1	3. 3.15
小俣図書館	小俣図書館網戸取付工事	網戸取付 一式	470,800	3. 2. 1	3. 3.15
計	3件	-	1,347,500	-	-

## イ 備品関係

設置場所	品名	金額	購入年月日
伊勢図書館	手指消毒用オートディスペンサー 2台	円 32,054	2.12.24
	サーモグラフィカメラ 1台	142,500	3. 2.19
小俣図書館	手指消毒用オートディスペンサー 2台	32,054	2.12.24
	サーモグラフィカメラ 1台	142,500	3. 2.19
計	4件	349,108	-

## 青少年育成関係

### 1 青少年健全育成推進事業

#### (1) 青少年健全育成事業

青少年問題のもつ重要性を深く認識し、関係機関及び団体との緊密な連携を図り、広く市民からの理解と協力を得て、次代を担う青少年の健全育成活動を推進することを目的とし、青少年健全育成活動を実施した。

#### ア 青少年健全育成のための広報、啓発活動

全国及び三重県で展開される以下の強調期間に合わせ、庁舎に懸垂幕『育てよう地域ぐるみで青少年』を掲示し、関係団体と連携した啓発活動を実施した。

- ・ 青少年の非行・被害防止全国強調月間（7/1～7/31）
- ・ 青少年非行防止活動夏季強化期間（7/1～8/31）
- ・ 子ども・若者育成支援強調月間（11/1～11/30）

#### イ 関係機関・団体との連携

三重県健康福祉部子ども・家庭局少子化対策課、（公財）三重子どもわかもの育成財団、南勢志摩児童相談所、伊勢警察署と連携し、活動を行った。

#### ウ 青色回転灯車両による下校時の学校周辺等パトロール

小学校1年生の下校時に合わせ、青色回転灯車両にて定期的に校区のパトロールを実施

した。

また、子どもたちが安心安全に外出できるようパトロールを行い、不審者対策に努めた。

## (2) 伊勢市青少年問題協議会

青少年問題協議会法（昭和28年法律第83号）に基づき、青少年の指導、育成、保護及び矯正に関する総合的施策のために設置された青少年問題協議会において、伊勢市の青少年健全育成における活動方針等を協議した。

## (3) 伊勢市青少年育成市民会議

青少年の保護及び健全な育成のため、広報・啓発及び調査研究等、青少年健全育成の推進に必要な事業を、伊勢市青少年育成市民会議に委託し、各中学校区単位で組織された青少年健全育成協議会と連携した地域主導型による青少年健全育成活動に取り組んだ。

### ア 研修会の開催

定住自立圏内の地域活動者などを対象とした青少年育成市町民会議支部研修会を南勢志摩地区の青少年育成市町民会議と共催で開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。

開催日 令和3年1月30日

場所 鳥羽市民体育館 サブアリーナ

基調講演 「寝屋子制度」 ～地域を守る強い絆「なあ、朋輩って知っとる？」～  
答志町内会会長 西川豊幸 氏

### イ 中学校区青少年健全育成協議会との連携

各中学校区単位で組織された青少年健全育成協議会による地域に密着した青少年健全育成活動を支援した。

### ウ 関係団体との連携

（公財）三重こどもわかもの育成財団をはじめ、県内の市町民会議との連携を図った。

特に、南勢志摩地区の市町民会議との連携を密にし、地区内の情報共有に努めた。

## 2 青少年相談センター管理運営事業

青少年の非行について早期発見、早期指導及び青少年に関する相談並びに情報の収集、資料の整備などを行うとともに、関係機関及び団体等との協力体制を確立し、合同活動の拠点として青少年の非行防止を図り、健全な育成に寄与することを目的に、伊勢市青少年相談センターの運営を行った。

### (1) 青少年相談センター運営協議会の設置

青少年相談センター業務の具体的な活動計画を協議した。

開催日 令和2年7月7日

場所 小俣公民館

(2) 青少年相談センターの活動

ア 非行少年の早期発見と指導

・青少年指導員の委嘱

中央指導員 127人	小中高等学校教諭・女性団体・保護司 民生委員児童委員・小中高校長会代表・少年指導員
地区指導員 244人	小中学校教諭・PTA・地区推進指導員・有識者

・街頭指導の実施状況

実施回数	活動人数	指導を受けた人数
371回	延べ990人	140人

イ 青少年に関する相談の受付及びこれに対する必要な措置

青少年やその関係者を対象に、相談員による青少年相談を実施した。内容によっては、関係する機関への連絡・案内・橋渡しを行った。また、平成27年度からメールによる相談も開始している。

・相談活動の実施状況

面接相談	電話相談	メール相談	合計
0件	2件	0件	2件

ウ 有害環境浄化活動及び危険箇所点検の実施

三重県の立入調査活動として、書店・玩具店・カラオケ店・インターネットカフェ等を訪問し、有害図書や有害玩具類等の販売方法や深夜における遊技場等への入場禁止について、調査及び協力要請を行った。毎月1回の実施を予定していたが、コロナウイルス拡大の影響を受けて5月、6月、12月、1月、2月は中止となった。

エ 青少年の健全育成に資する機関、団体等との連携

伊勢市小中学校生徒指導協議会、南勢地区高等学校生徒指導連絡協議会と連携し、生徒指導の強化を図った。

また、伊勢警察署、南勢少年サポートセンター、南勢志摩児童相談所と連携した指導、相談業務を実施した。

オ その他青少年の生活を明るくし、非行を未然に防止するために有効と認められる事業

毎月1回、青少年相談センターだより『輪』を発行し、指導活動の状況や教育委員会からの情報を青少年指導員に配付し、ホームページ上で発信した。

また、非行防止啓発物品やチラシの配布による啓発活動を、関係機関とともに実施した。

3 飯田市交流会実施事業

伊勢市と飯田市の小学生の代表が交流し、両市の親睦を図るとともに、次代を担うリーダーを養成することを目的に、伊勢市・飯田市小学生交流会を実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症の拡大により中止した。



#### 4 成人式開催事業

成人の日にちなみ、大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い、励ますために、「新成人のつどい」を3部制により開催した。開催にあたっては、市内の各中学校区から推薦を受けた新成人代表（26人）による「新成人のつどい実行委員会」を設置し、自ら企画・運営を行った。

開催日	令和3年1月10日（日）
場所	シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢
参加者数	1,003人（参加率83.3%）

# ス ポ ー ツ 課

## スポーツ振興関係

### 1 伊勢市スポーツ推進審議会

スポーツ基本法第31条の規定に基づき、スポーツの推進及び各種団体の育成を図るとともに、生涯スポーツの普及・充実に努めることを目的として設置した審議会において、第2期伊勢市スポーツ推進計画の進捗を管理した。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面審議により開催した。

- (1) 委員数 12人
- (2) 開催回数 2回(書面審議)
- (3) 内容

開催回数	開催日	審議事項
第1回	令和2年6月	・第2期伊勢市スポーツ推進計画の令和元年度取組結果と令和2年度実施計画について
第2回	令和3年2月	・第2期伊勢市スポーツ推進計画の令和2年度実施計画の取組状況について

#### 【参考】

#### 第2期伊勢市スポーツ推進計画

計画期間：平成29年度～令和3年度(5年間)

目標とする姿：「ライフステージに合わせスポーツを楽しめるまちへ」

～みんなでスポーツをしよう！みよう！支えよう！～

- 基本方針：1 市民スポーツ活動の充実  
2 関係団体の強化と連携強化  
3 市民スポーツと関係団体との関わり  
4 スポーツ施設の利便性の向上

### 2 スポーツ大会等

「子どもから成人、高齢者、障がい者を問わず自分のスタイルを持ってスポーツを楽しみ、生き生きとした生活を送ることができる社会の実現」を目標に、生涯スポーツや競技スポーツの普及振興を図るためスポーツ大会を開催した。

また、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となったものもあるが、可能なものについては、感染防止対策を講じながら代替事業を実施した。

開催日	大会名	参加人数
2.11. 4～8	伊勢神宮奉納社会人野球 第68回 JABA 伊勢・松阪大会	2,616人 (注1)
2.12. 5	お伊勢さんマラソンランニング教室 in 陸上競技場(注2)	101

(注1) ダイムスタジアム伊勢(倉田山公園野球場)における参加者及び観客数

(注2) 野口みずきさんを講師に招き、正しい走り方、呼吸方法など、お伊勢さんマラソン  
ハーフ完走に向けたランニング教室を観光振興課と実施(定員 100人)

#### 代替事業

実施日	名称	内容	参加人数
2.10. 1~31	小学生スポーツチャレンジ!	ちびっこ超人選手権大会の代替事業として、小学生を対象に、自宅で運動してもらい、参加者には参加賞を配付した。	302人
2.10	ポッチャ解説動画	いせスポーツフェスティバル2020ポッチャ交流大会の代替事業として、三重とこわか大会で正式競技として実施されるポッチャの解説動画を作成し、行政チャンネル、ホームページで紹介した。	-
2.11.25~12. 4	B&G巡回写真展「スポーツのチカラ」	東京2020オリンピック・パラリンピックに向けて、アスリートの写真等を展示する巡回写真展を実施することで、東京2020オリンピック・パラリンピックへの興味・関心を高め、スポーツやパラスポーツへの促進につなげた。	594

### 3 障がい者スポーツ

障がい者スポーツの推進として、総合型地域スポーツクラブと協力し、未就学児童を対象としたスポーツ体験会を開催した。

開催日	内容	参加人数
2. 9.26	ニュースポーツ体験を実施した。(おばたアスレック協力)	36人
2.11.29	走る、跳ぶ、投げるなど身体を動かした。 (おばたアスレック協力)	46

### 4 小学校体育部会、中学校体育連盟

市内の小学生・中学生の体力の向上と健全育成を図るため、中学校体育連盟によるスポーツ大会を開催した。小学校体育部会については、新型コロナウイルス感染症拡大防止により大会中止となった。

#### 中学校体育連盟事業

開催日	大会名
2. 7.25~ 8. 9	伊勢度会中学校夏季交流大会 (三重県中学校総合体育大会伊勢度会地区予選会の代替大会)
2. 8.29	伊勢度会中学校夏季交流大会陸上競技大会 (三重県中学校陸上競技大会伊勢度会地区予選会の代替大会)

### 5 総合型地域スポーツクラブの育成

生涯スポーツ社会の実現に向けて、地域のスポーツ施設を拠点として、子どもから高齢者まで全ての地域住民が、各自のニーズに沿って気軽にスポーツ活動に参加できる、地域住民主体の総合型地域スポーツクラブの育成を図った。例年、各クラブにおいては、年間を通じてスポーツ

教室や大会等を開催しているが、令和2年度については、新型コロナウイルス感染症の影響により、上半期は計画していた教室等が中止または、内容変更となった。下半期については、各クラブにおいて手指消毒等の感染防止対策を行いながら、教室等を開催した。

また、平成28年度から皇學館大学と連携して実施している合同体験教室については、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い中止とした。

そのほか、令和元年度から登録クラブ外の会員を含め、会員以外の方も体験として参加できるクラブ交流会事業を実施しているが、これについても3クラブのみの実施となった。

(会員数は令和3年1月1日現在)

名称	対象地区	設立年月日	会員数
いすずウキウキクラブ	五十鈴中学校区	平成16年3月13日	419人
厚生総合型スポーツクラブ	厚生小学校区	平成16年4月7日	673
みそのスポレククラブ	御園中学校区	平成16年4月18日	401
北浜はつらつクラブ	北浜小学校区	平成16年5月16日	155
きだっこクラブ	城田中学校区	平成17年10月9日	529
おばたスポレククラブ A S R E C	小俣中学校区	平成18年4月23日	433
ふたみふれ愛クラブ	二見中学校区	平成24年2月26日	254
有緝わくわくクラブ	有緝小学校区	平成27年4月21日	377
合 計			3,241

## 6 全国大会等参加激励事業

各種スポーツ大会で予選大会等を経て、全国大会に出場する個人や団体、もしくは、本市または、三重県ブロック代表等で全国大会に出場する個人や団体に激励金を支給した。(学校の部活動顧問として児童生徒を引率する者を含む。)

- ・支給件数 27件
- ・支給額 1,170,000円
- ・主な大会 大学駅伝、陸上競技全国大会ほか

また、全国規模以上のスポーツ大会において、優勝またはそれに準ずる成績を収めた選手に対し、本庁舎本館1階ロビーへ名前を掲示し、その功績を称えた。

## 7 伊勢市スポーツボランティア功労者に対する感謝状贈呈【新規事業】

スポーツ分野において、長年ボランティア活動を続け、伊勢市のスポーツ振興に寄与されている方に教育長から感謝状を贈呈した。

- ・実施日 令和2年9月8日
- ・受賞者数 7名
- ・推薦者 伊勢市スポーツ推進委員連絡協議会

## 8 スポーツ推進委員

各地域において、スポーツ行事や教室等を開催し、地域におけるスポーツの普及や振興を図るとともに、地域住民に対し指導助言を行った。

また、スポーツ推進委員で構成する伊勢市スポーツ推進委員連絡協議会の主催事業である「ちびっこ超人選手権大会」及び「いせスポーツフェスティバル2020 ポッチャ交流大会」については、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い中止となったため、代替事業として「小学生スポーツチャレンジ！」を実施し、子どもたちの健康維持に貢献した。

- ・委員数 60人

#### 9 スポーツ少年団

子どもたちのスポーツ活動に関する視野を拡大し、競技人口の一層の拡大を図るとともに、規律ある団活動を通じて、子どもたちの心身の健全な育成を図った。

- ・団数 38団
- ・団員数 976人（令和2年9月現在）
- ・主な事業

開催日	事業名	参加人数
2.12. 6	伊勢度会地域交歓会「スポ少フェスタ2020」 ～みんなで「とこわかダンス」を踊ろう！～	63人

#### 10 スポーツ協会

アマチュアスポーツ競技団体を統括するとともに、市民の体力向上とスポーツ精神の高揚に努め、あらゆる体育・スポーツの健全な普及振興に寄与した。

また、各競技団体においては競技の普及やジュニア育成、競技力向上等のための大会や教室を開催した。

- ・加盟競技団体数 30団体

#### 11 レクリエーション協会

生涯スポーツの充実を図るため、誰もが親しみやすく参加しやすいレクリエーション大会や教室を、協会及び所属団体において開催した。令和2年度については、新型コロナウイルス感染症拡大防止により、「伊勢市民ダンス&体操フェスティバル」は中止となった。また「市民ふれあいスポカルウォーク」についても上半期は中止となったが、下半期は感染症対策として、少人数グループでのウォーキングやマスク着用、文化施設の説明における資料の事前配布等、密にならないよう工夫し実施した。

- ・所属団体数 7団体

市民ふれあいスポカルウォーク

開催日	内容	参加人数
2. 5.10	「磯の渡しを偲ぶ」西豊浜町、磯町 (丁塚古墳、磯神社、磯の渡し)	中止
2. 6.14	「菖蒲を愛でる」二見町茶屋、松下 (寶日館、夫婦岩、蘇民の杜)	中止
2. 9.27	「五十鈴川下流探訪」鹿海町、朝熊町 (南山古墳、朝熊神社、鏡宮神社)	中止

2.11. 8	「宮川流域を望む」中島地区 (久留山威勝寺跡、小町塚経塚)	68人
3. 3.14	「湯田郷を巡る」小俣町湯田地区 (有田神社、六地藏石幢、野田古墳)	53

## 12 東京2020オリンピック・パラリンピック

東京2020オリンピック・パラリンピック聖火リレーの延期に伴い、三重県実行委員会と調整を行い、令和3年度実施に向けて準備を行った。

### (1) 東京2020オリンピック(開催期間：令和3年7月23日～8月8日)

聖火リレーの盛り上げ施策として、公益社団法人伊勢市観光協会と連携して、スタート地点である伊勢神宮外宮前に歓迎塔を設置した。

・三重県実施期間：令和3年4月7日～8日 2日間

・県内ルート 【4月7日】四日市市 鈴鹿市 亀山市 津市 鳥羽市 伊勢市  
セレブレーション会場 三重県営総合競技場  
【4月8日】伊賀市 名張市 松阪市 大紀町 紀北町 熊野市  
セレブレーション会場 山崎運動公園

・市内ルート 【スタート】伊勢神宮外宮前  
【ゴール】 三重県営総合競技場

聖火リレー 令和3年3月25日に福島県をスタートし、7月23日までの121日間、日本全国859市区町村で実施される。

### (2) 東京2020パラリンピック(開催期間：令和3年8月24日～9月5日)

東京2020パラリンピック聖火リレーは、オリンピックの熱気と興奮をつなぐべく、オリンピック終了後、令和3年8月12日から8月24日のパラリンピック開会式までの移行期間に開催される。

三重県については、令和3年8月に県内29市町において、「採火式」を実施し、津市内で県内「集火」を行う。集められた火は、「三重県の火」として東京に向けて送り出される。

## スポーツ施設関係

### 1 学校体育施設開放事業

地域におけるスポーツの普及振興を図り、また、地域住民がスポーツに親しみ、交流の場となることを目的に、各スポーツ団体に学校体育施設を開放した。

学校体育施設開放の状況(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

全国一斉休校に伴い、令和2年3月3日から6月7日まで利用停止

学校名	施設名	件数	利用人数
倉田山中学校	体育館	342件	4,496人
厚生中学校	体育館	357	4,355
港中学校	体育館	394	3,998

城田中学校	体育館	240 件	4,263 人
	運動場	68	872
五十鈴中学校	体育館	474	5,050
二見中学校	体育館	356	5,854
	運動場	63	655
小俣中学校	体育館	478	4,668
	運動場	54	1,342
	テニスコート	253	2,795
御園中学校	体育館	234	4,075
伊勢宮川中学校	体育館	202	2,846
桜浜中学校	体育館	459	6,670
進修小学校	体育館	219	2,291
	運動場	89	1,979
修道小学校	体育館	305	4,596
	運動場	149	4,450
有緝小学校	体育館	542	7,950
	運動場	78	2,065
早修小学校	体育館	180	2,718
	運動場	32	1,218
中島小学校	体育館	215	2,451
	運動場	125	2,288
明倫小学校	体育館	414	4,999
	運動場	108	1,965
厚生小学校	体育館	351	4,768
	運動場	132	2,377
神社小学校	体育館	187	3,000
	運動場	13	260
大湊小学校	体育館	339	4,588
	運動場	52	2,693
佐八小学校	体育館	252	4,606
	運動場	73	2,446
宮山小学校	体育館	243	2,450
	運動場	85	1,153
浜郷小学校	体育館	228	3,001
	運動場	92	2,437
四郷小学校	体育館	238	2,712
	運動場	67	1,078
豊浜東小学校	体育館	139	1,240
	運動場	24	411

豊浜西小学校	体育館	291 件	3,151 人
北浜小学校	体育館	208	2,724
	運動場	56	2,412
東大淀小学校	体育館	144	1,380
城田小学校	体育館	247	2,745
	運動場	67	1,973
上野小学校	体育館	114	1,608
	運動場	17	352
二見浦小学校	体育館	136	2,790
	運動場	103	1,844
小俣小学校	体育館	479	8,167
	運動場	84	4,816
明野小学校	体育館	530	6,769
	運動場	34	1,413
御園小学校	体育館	895	15,118
	運動場	313	7,427
計		12,663	194,818

## 2 市営体育施設管理運営

スポーツ振興のため、各種スポーツを楽しむ市民が施設を快適に利用できるよう、管理運営を行った。

市営体育施設使用状況（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

全国的な緊急事態宣言発出に伴い、令和2年4月15日から5月24日まで貸館停止

施設名	利用日数	延利用人数
ダイムスタジアム伊勢（倉田山公園野球場） メイングラウンド	215日	31,093人
ダイムスタジアム伊勢（倉田山公園野球場） サブグラウンド	214	3,854
市営庭球場	242	26,240
市民武道館	229	4,556
北浜スポーツグラウンド	192	3,914
宮川スポーツグラウンド（A・B）	70	1,986
宮川スポーツグラウンド（C～E）	335	20,330
朝熊山麓公園ソフトボール場	64	2,493
朝熊山麓公園グラウンドゴルフ場	137	1,734
伊勢フットボールヴィレッジ（Aピッチ）	178	18,254
伊勢フットボールヴィレッジ（Bピッチ）	108	12,405
伊勢フットボールヴィレッジ（Cピッチ）	274	31,340



伊勢フットボールヴィレッジ（Dピッチ）	243日	27,671人
伊勢フットボールヴィレッジ（Eピッチ）天然芝	43	3,610
二見体育館	191	3,375
二見グラウンド	263	8,576
二見グラウンドミーティングセンター	68	194
二見テニスコート	234	5,927
小俣総合体育館アリーナ	314	44,632
小俣総合体育館柔道場	294	10,577
小俣総合体育館剣道場	299	9,808
大仏山公園スポーツセンター	236	22,668
大仏山公園スポーツセンター キャンプ場	27	973
小俣児童体育館	272	9,584
御園B&G海洋センター体育館	272	14,991
計	-	320,785

### 3 学校跡運動施設の利用

統合に伴い閉校した学校の運動施設を、その利活用又は処分を決定するまでの間の暫定的な措置として、地域の住民等で構成される団体がスポーツ、レクリエーション等に使用する場合に開放した。

学校跡運動施設利用状況（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

令和2年3月3日から6月7日まで利用停止

施設名	施設名	日数	延利用人数
北浜中学校跡運動施設	運動場	64件	1,324人
沼木中学校跡運動施設	体育館	56	471
今一色小学校跡運動施設	体育館	168	1,687
	運動場	84	1,753
計	-	372	5,235

### 4 市営プール開設事業

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、市営プール（やすらぎ公園プール及び御園 B&G 海洋センタープール）の開設を中止することとし、施設及び設備の保全に必要なとなるろ過機ポンプの点検、清掃及び防藻処理等を実施した。

### 5 市営体育施設整備

安全で快適なスポーツ施設の充実を図るため、浄化槽維持管理、エレベーター保守点検、夜間警備、運営管理、人工芝管理、除草、清掃及び備品点検等の業務委託及び各種工事を実施し、各施設の機能を維持、修復及び向上させ、適切な運営を行った。

( 1 ) 委託関係

施行場所	委 託 名	委 託 概 要	金 額	着 手	完 了
朝 熊 町 地 内	(注) 朝熊山麓公園清掃 (その1)業務委託	除草、草刈、ゴミ清掃、 樹木枝払い・処分 一式	円 519,000 【契約額】 1,789,000 [維持課] 1,270,000 [スポーツ課] 519,000	2. 6. 2	2. 7. 31
"	(注) 伊勢フットボールヴ イレッジ周辺清掃業 務委託	除草(草抜き) 草刈 (芝及び花を含む) ゴミ清掃一式	527,000	2. 6. 2	2. 9. 30
"	(注) 朝熊山麓公園清掃 (その3)業務委託	除草、草刈、ゴミ清掃、 樹木枝払い・処分 一式	230,000 【契約額】 1,500,000 [維持課] 1,270,000 [スポーツ課] 230,000	2. 9. 7	2.10.30
"	(注) 朝熊山麓公園清掃 (その5)業務委託	除草、草刈、ゴミ清掃、 樹木枝払い・処分 一式	519,000 【契約額】 1,789,000 [維持課] 1,270,000 [スポーツ課] 519,000	2.12. 4	3. 2. 8
計	4件		1,795,000		

( 注 ) 維持課へ執行委任

合計は、各行の最上段を合算

( 2 ) 工事関係

施行場所	工 事 名	工 事 概 要	金 額	着 工	完 工
小 俣 町 地 内	小俣総合体育館空調 機修繕工事	空調機修繕 一式	円 852,500	2. 4. 16	2. 5. 15
朝 熊 町 地 内	伊勢フットボールヴ イレッジBピッチ洗 い場設置工事	洗い場設置 1か所	968,000	2. 9. 15	2.11.13

二見町 庄内 地	(注1) 二見テニスコート照 明設備改修工事	照明設備改修 一式	円 20,680,000	2.11.27	3.3.15
御園町上 條内 地	御園B&G海洋センタ ー低圧受電設備改修 工事	低圧受電設備改修工事 一式	1,210,000	3.1.29	3.3.10
朝熊町 地 内	(注2)(注3) 伊勢フットボールヴ ィレッジ・Dピッチ 防球ネット増設工事	施工延長 272m 防球ネット設置 2,364m <sup>2</sup>	0 【契約額】 65,648,000 [令和2年度] 0 [令和3年度] 65,648,000	3.2.19	3.6.30
小俣町新 村 地 内	小俣総合体育館自動 火災報知設備改修工 事	自動火災報知設備改修 一式	1,243,000	3.2.19	3.3.19
計	6件		24,953,500		

(注1) 営繕課施行

(注2) 維持課施行

(注3) 令和3年度へ繰越

合計は、各行の最上段を合算

## 6 ネーミングライツ

新たな財源確保のため、ネーミングライツ制度を導入している。

- ・対象施設 伊勢市倉田山公園野球場
- ・愛称 ダイムスタジアム伊勢
- ・命名権者 株式会社ダイム
- ・命名権料 年額300万401円(税込)
- ・契約期間 平成29年4月1日～令和9年3月31日(10年間)

## 7 指定管理者管理施設

施設の設置目的に従い、施設の効用を最大限に発揮させ、スポーツ振興の増進を図るため、指定管理者制度を導入し、管理運営を行った。特に、伊勢市小俣総合体育館及び伊勢市大仏山公園スポーツセンターについては、隣接している両施設を一括して管理運営を行った。

### (1) 伊勢市北浜スポーツグラウンド

【導入開始】 平成25年4月1日

【指定管理者】 村松町会

【指定期間】 平成30年4月1日～令和5年3月31日(5年間) 平成30年度に更新

### (2) 伊勢市小俣児童体育館

【導入開始】 平成29年4月1日

【指定管理者】 明野第四自治区

【指定期間】 平成29年4月1日～令和4年3月31日（5年間）

（3）伊勢市小俣総合体育館及び伊勢市大仏山公園スポーツセンター

【導入開始】 平成30年4月1日

【指定管理者】株式会社 スコルチャ三重

【指定期間】 平成30年4月1日～令和5年3月31日（5年間）

## 8 新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症の拡大状況を確認しながら、国及び三重県等の指針等に基づき、必要となる対策を行った。

### （1）社会体育施設における感染防止対策について

消毒液及び非接触型体温計の設置、利用者の体調確認、氏名及び連絡先の把握、マスク着用・手洗い・うがい・手指消毒・共用部分の消毒及び間隔の確保等の徹底、施設職員による共用部分の定期消毒及び換気の実施等の感染防止対策を行った。

また、施設の利用ルールについて、国、県及びスポーツ協会等の指針等の情報収集を行い、適宜、見直しを行った。

加えて、規模の大きいイベントが開催される市営庭球場、ダイムスタジアム伊勢（倉田山公園野球場）、伊勢フットボールヴィレッジ及び小俣総合体育館について、感染防止対策を強化し、利用環境を整備するため、地方創生臨時交付金を受けて、手指消毒用オートディスペンサー及びサーモグラフィカメラ（小俣総合体育館のみ）を設置するとともに水栓取替工事を実施した。

#### ア 工事関係

施行場所	工事名	工事概要	金額	着工	完工
楠部町 地内ほか	体育施設水栓取替工事	水栓取替 60個	円 1,166,000	2.12.22	3. 2.19

#### イ 備品関係

設置場所	品名	金額	購入年月日
市営庭球場	手指消毒用オートディスペンサー 2台	円 327,921	2.12.24
ダイムスタジアム伊勢 （倉田山公園野球場）	手指消毒用オートディスペンサー 9台		
伊勢フットボールヴィレッジ	手指消毒用オートディスペンサー 11台		
小俣総合体育館	手指消毒用オートディスペンサー 2台	440,000	3. 1. 8
	複数人同時測定型サーモグラフィカメラ		
計	5件	767,921	-

( 2 ) 学校体育施設の開放利用における感染防止対策について

学校の安全確保のため、学校体育施設開放の利用者に、体調確認、氏名及び連絡先の把握、マスク着用・手洗い・うがい・手指消毒・共用部分の消毒及び間隔の確保等の感染防止対策を徹底した。

また、対策徹底の確保を図るため、体育館に消毒液及び非接触型体温計の設置を行うと共に、市内4箇所(スポーツ課・ダイムスタジアム伊勢(倉田山公園野球場)・二見公民館・御園B&G海洋センター)で屋外施設利用者に消毒液の配布を行った。

( 3 ) 指定管理施設の安定運営について

公共施設の安定運営を図るため、指定管理施設について、貸館の一時休止等により生じた令和2年度分利用料収入の減少分について、補填を行った。

施設名	指定管理者名	補填額
伊勢市小俣総合体育館	株式会社スコルチャ三重	円 475,508

# 教 育 研 究 所

## 研究関係

教育に関する今日的、将来的な課題について、教育研究所と学校現場が連携を図りながら、子どもたちの育成に資する研究を進めた。

### 1 教育研究プロジェクト

研究協力校	研究課題
神社小学校	社会科副読本『わたしたちの伊勢市』の活用に係る実践研究 「神社港のむかしと今」
中島小学校	今日的課題に係る実践研究 音楽科「音や音楽と豊かに関わり、 表現する楽しさを生活の中に生かせる音楽教育をめざして ～主体的に表現し、協働しながら学びあう音楽活動を通して～」 【伊勢市教育研究所研修員との協同研究】
明野幼稚園	幼稚園教育に係る実践研究 「人やものとの関わりの中で、つながり・伝え合う力を育む」

### 2 スクールイノベーション推進事業

研究協力校	研究課題
桜浜中学校	主体的・対話的で深い学びの実現を目指して ～ I C T 機器の効果的な活用～
市内中学校9校	I C T を活用した授業実践研究 各中学校において、年間1回以上 I C T を活用した校内授業研究会 (校内公開)を実施

### 3 資料作成研究

#### (1) 社会科副読本資料作成研究会

研究目的：社会科副読本『わたしたちの伊勢市』の編集

#### (2) 歴史資料作成研究会 新型コロナウイルス感染症のため開催せず。

研究目的：歴史教材『ふるさと伊勢』の編集

### 4 情報教育研究

#### 情報教育研究会

研究目的：コンピュータの学習利用に関する総合的な研究

(パソコン・タブレット端末等 I C T 機器の授業活用法研究)

## 研修関係

教職員研修講座等を開催し、教職員の資質向上を図った。

### 1 教職員研修講座

#### (1) 教職員研修講座

開催日	内 容	講 師	受講者数 【満足度】
8月19日 午前・午後	ICTスキルアップ講座 「オンデマンド授業動画作成・配信」 実習研修会	教育研究所情報教育係	23人 【100%】
8月20日 午前	ICTスキルアップ講座 タブレット端末及びソフトの効果的な 活用について	教育研究所情報教育係 株式会社NTTドコモ	40 【97】
8月20日 午後	ICTスキルアップ講座 オンライン授業に係るZoom及びロ イロノート・スクールの操作方法及び 活用について	教育研究所情報教育係	22 【100】
11月6日 午後	ICTスキルアップ講座 ロイロノート・スクール活用推進に向 けた研修	ロイロノート運営会社	43 【97】
11月12日 午後	ICTスキルアップ講座 ロイロノート・スクール活用推進に向 けた研修	ロイロノート運営会社	34 【97】
1月8日 午後	ICTスキルアップ講座 1人1台端末環境で目指すべき学びにつ いて～「ポストコロナ」の学びを描く	平井 聡一郎 (文科省ICT活用教育 アドバイザー)	361 【97】

他、新型コロナウイルス感染症のため集合型による研修講座は中止となったが、ICTスキルアップ講座を中心に随時研修会を持ち、遠隔で研修を行った。

## (2) 若手教員の学びを支える研修講座

開催日	内 容	講 師	受講者数 【満足度】
7月14日	これで安心！学校事務ガイド	伊勢市小中学校 事務の共同実施協議会	35人 【100%】
1月26日	ICTを活用した授業づくり	教育研究所情報教育係	40 【100】

満足度...研修会後のアンケートで、満足及びやや満足と答えた人の割合

## 子ども輝き生き活き総合推進事業

- いじめや不登校の早期発見・未然防止のため「子どもたちのよりよい人間関係づくり」に関する研究を行った。
- 全ての小中学校に非常勤講師を派遣して研究体制及びカウンセリング体制の強化を図った。
- 全ての小中学校において、児童生徒の状況に応じた指導を行うため、よりよい学校生活と友達づくりのためのアンケート(hyper-QU)を実施(2回)。分析結果を活用し、学級集団の状況や個人の対人関係力の把握を行った。

## 不登校対策子ども未来サポート総合推進事業

### 1 伊勢市教育支援センターNEST活動状況

教育支援センターNESTでは、不登校児童生徒の社会的自立を目指した早期学校復帰に向けて、NEST小俣教室とNEST沼木教室を活動拠点に、相談・支援・指導を行った。土・日・祝日を除き、毎日午前9時から午後5時まで、教育支援センターNEST指導員等（5人）が教職員及び保護者からの電話又は面談による相談に応じた。

#### 【教育支援センターNEST相談件数（延べ件数）】

電話	来所	学校訪問	計
780	182	351	1,313

### 2 不登校対策子ども未来サポート研修会

不登校や不登校傾向に至った要因や背景の分析、今後の具体的な支援の方法等について、学ぶ研修会（2回）をオンライン形式により実施し、大学教授等に専門的な指導・助言を受け、教職員の資質向上を図った。

### 3 不登校・登校しぶりをともに語り考える保護者の会（ホッとLineNEST）

教職員や民生委員等の児童生徒と直接関わる立場の者や保護者が、不登校・登校しぶりについて、大学教授の専門的な指導・助言を受けるとともに、保護者同士が互いの思いを語る機会を提供する予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点により中止にした。

### 4 学生ボランティアの募集

学生ボランティアによる相談員（メンタルフレンド）を募集し、教育支援センターNESTでの日々の活動や各種体験活動の支援を行ってもらう予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点より、募集を断念した。

### 5 スポーツ体験学習の実施（ふれあい広場）

毎週月曜日、御園B&G海洋センター体育館で、教育支援センターNEST通級児童生徒や不登校傾向、引きこもりがちな児童生徒を対象に、卓球やバドミントン、ソフトバレーボールなどのスポーツ体験を行った。

### 6 不登校の理解と対応のための保護者用資料集『ハーモニーハート』の配布

不登校はどの子どもにも起こりうるということを前提に、子どもとの接し方や学校との連携等の内容を具体的に記載した「不登校の理解と対応のための保護者用資料集『ハーモニーハート』」を小学1年生及び中学1年生の保護者に配布した。（他学年は前年度までに配布済み）

### 7 相談員の配置

教職経験のある教育コンサルタント2人を配置し、学校からの相談に応じるとともに、連携を図ることで、児童生徒、保護者及び学校の支援体制を充実させた。

### 8 不登校対策子ども未来サポート会議

市内の不登校児童生徒の状況を踏まえ、問題解決に必要な手立て等を検討するために、学校、教育委員会事務局学校教育課、伊勢市教育研究所の代表が集まって会議を行った。



## カウンセリングルーム総合推進事業

### 1 教育相談

土・日・祝日を除き、毎日午前8時30分から午後5時まで、電話又は面談による教育相談を実施し、教育コンサルタント3人が教育相談に応じた。

#### 【教育相談内容別件数】

不登校	進路	学習	いじめ	友人関係	非行	クラブ	性	特別支援	神経症・心身症	子育て・しつけ	生活一般	その他	計
件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件	件
95	13	41	7	19	0	0	0	30	34	13	40	21	313

主訴で集計

### 2 学校訪問

教育コンサルタントが小中学校を訪問し、各学校の状況の把握に努め、学校からの要請に応じて相談・指導・助言を行った。また、学校が行う生徒指導において、指導助言や情報提供を行うことで、各学校における不登校やいじめ等の問題への早期発見・早期対応を図った。

#### 【「スマイルいせ」コンサルタント活動件数】

学校訪問	要 請 訪 問					計
	学校・学級経営相談	学級支援・特別支援	研修会講師・助言	相談・カウンセリング	その他（子育て応援課等）	
件	件	件	件	件	件	件
33	6	22	0	0	0	61

### 3 緊急支援員の派遣

各学校の様子及び要請に応じて緊急支援員を配置し、状況に応じた緊急的な措置を行うことにより、校内の様々な問題への早期対応を図った。

#### 【緊急支援員派遣延べ日数】

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
日数	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日
	10	10	53	63	36	80	83	56	74	47	54	53	619

### 4 カウンセリング

悩みをもつ保護者やその家族、児童生徒を対象に、臨床心理士によるカウンセリングを行った（月～金曜日・午前9時～午後5時開設）。

また、親子並行面接ができるよう、毎週月・水曜日の午後（隔週）・金曜日の午後は臨床心理士を2人体制とし、相談者の不安を解消するとともに、教育支援センターNESTへの通級や社会的自立に向けた学校復帰ができるように努めた。 相談件数 1,319件

### 5 パンフレット及び電話相談カードの配布

4月にパンフレットと電話相談カードを市内小中学校の全児童・生徒、教職員等（相談カードは中学1年生のみ）に配布し、教育研究所の活動内容や相談窓口の周知を図った。

## 情報教育

### 1 ICT支援員の派遣

児童生徒及び教職員の情報活用能力を高めるため、ICT支援員を派遣し、授業・校務でのICT活用の活性化を図った。

### 2 教育用コンピュータの整備

文部科学省のGIGAスクール構想に基づき、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、個々に最適化された学びを実現することと、災害や感染症による学校の臨時休業等の際の学びの保障を目的に、高速大容量の通信ネットワークの整備と、児童生徒1人1台タブレット端末や周辺機器及びオンライン学習システムを導入した。

- ・高速大容量の無線LAN通信ネットワークの整備
- ・タブレット端末の導入（8,500台 令和元年度に導入した1学年分を除く全児童生徒分）
- ・電子黒板の導入（36台）
- ・貸出用モバイルWi-Fiルーターの導入（800台） 他

### 3 情報モラル教育

インターネット掲示板やコミュニケーションツールによる子ども同士のトラブルを防ぐため、これらの危険性やトラブルに対する予防的措置のための出前講座を行った。

また、児童生徒向けだけでなく、子どもにインターネットを使わせる際の注意事項など、保護者や教職員向けの情報モラル講座を行った。

- ・情報モラル講座 13回

（新型コロナウイルス感染症の影響により、予定していた講座が中止となり、例年より実施回数が減少）

## 情報提供

### 1 情報提供及び教育資料の整備

市内小中学校の研究紀要データや、国内各研究機関の研究資料の収集等、教育図書、研究資料を整備・充実するとともに、その活用を図った。

### 2 研究物の発刊及び広報活動

（1）「伊勢市教育研究所要覧」

（2）「しよほう」第28号（1月発行）・第29号（3月発行）

（3）「たより」1～11号